

意見	対応	備考
I 全体に関する意見		
1 外観		
<ul style="list-style-type: none"> ・建物の高さが低い。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボル性を求める声や地階を嫌う意見、連絡通路の取り付け等を考慮して5階建てにした。併せて、地階の機能を地上階に振り分け、地下から3階までを交流センターエリアとした。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民には5階の高いところは必要ない。穂高も見飽きている。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターは北アルプスを望めるように、外側に出す方がよい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・西側に展望エレベーターを設置すると、室内温度が高くなりすぎて実用性がない。また、中央のエレベーターは、館内の活動が見えるようにスケルトンにした。
<ul style="list-style-type: none"> ・西日が強いので、その対策が必要である。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・西側のガラス面を減らすと共に、遮光ルーバーを取り止めた。
<ul style="list-style-type: none"> ・遮光ルーバーは、眺望を妨げる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ガラス張りにして後でルーバーを設けるなら、始めからガラスの壁は工夫すべき。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・全ての外面がガラス(見通しが良い、外から見える)である必要はない。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・外から中の活動が見えることが通りの賑わいにつながるが、デザイン性とプライバシー等を考慮し、一部に壁を設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・外壁は近隣のプライバシーを考慮したものにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・大門中央通の側の外壁全面ガラスは必要か。1階部分だけでよい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターで行われる活動が外に伝わり、まちに賑わいを誘引させることが必要。センターで行われる活動は1階にとどまらない。
<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に角ばっている。曲線があってもよい。 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱の持つ力強さを表現と共に、ファサード(外観)のイメージとして直線を基本としている。一部の家具に曲線を用いたり、植栽したりすることによって柔らかさを演出する。その対比により、施設空間が一層生きてくる面もある。
<ul style="list-style-type: none"> ・地階の南側前面をドライエリア(外壁に接する空堀)にして採光をしてほしい。 	/	<ul style="list-style-type: none"> ・地階には、機械室と閉架書庫及び作業スペースとしたため、ドライエリアは東西のみ設置する。

2 機能の融合		
・図書館の持つ情報を各機能が高度に利用することが大切	反映済	・今後、ソフトやセキュリティについて検討が必要
・各機能間で交流が上手にできるように。	反映済	・各機能が持つ独自の機能を損なわずに機能の融合ができるような配置、動線を採用した。今後は、ソフト面での検討を行う。
・機能の融合は良いが、各機能の基本的なものを充足させるべき。		
・融合できるところを模索することが必要と思う。	反映済	・創造会議や意見交換会等で、さらにソフト面の検討を進める。
・子育てセンターは図書館と独立したものにしてほしい。(来館目的が違う。防音上。)	反映できない	・建築構想に基づき、機能が融合したものを目指している。
・図書館お話し専用閉ざされたスペースが必要 (子育て支援センターのお話会の部屋は別にあればよい。)		
・子育て支援センターと読み聞かせコーナーとの連携を考える。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・シニアが子どもを見るためには、託児スペースの確保が必要	反映済	・託児スペースを設けた。シニアとの連携のためのソフトが必要
・シニア・子育てのフロアは違って、交流できるようにしてほしい。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・子育てと青少年の行き来できる工夫をすべき。		
・青少年のためのスペースは市民コミュニティの近くにしてほしい。 (支援と見守りと共に自主性も育つ工夫を) 茅野市を参考に。	反映できない	・子育て支援の児童スペース等、子どもに対するセキュリティを必要とするスペース以外は、年代別にスペースを設けずに、世代間交流が生まれるようにしたい。ただし、空間の雰囲気を変えることにより、青少年が居心地の良い場所をつくりたい。
・ビジネスのスペースと図書館がどうやって連携を取っていくのか疑問	—	・ワンフロアに全ての機能を盛り込むことはできないので、運営計画において検討する。
・4階5階と2階3階の連携をどうするのか。ビジネスの芽のような活動を2階あたりで相談し、それがだんだんビジネスモデル化すると、4階、5階で相談することになると思うが、今の状態では連携がとりづらい感じ(単に階が分断?)。ビジネスの相談がしにくい堅さがある。		

3 機能配置の変更		
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター(幼児あずかり)などを1階に設けてほしい。 ・子育て支援機能は1階が良い。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・各機能を何階に設けるかという意見は様々である。図書館の持つ情報を生かしながら、他の機能との融合を図りたい。センター全体を融合させて、利用目的によって全体が子育て支援センターであり図書館であるような施設を目指す。ただし、利用者の安全確保は最優先課題とする。セキュリティについては、今後検討が必要
<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターの役割を全て1階に移してほしい。協働をしていく上で横のつながりを重視すべき。 	一部反映済	
<ul style="list-style-type: none"> ・吹き抜けで1階が図書館、2階が子育てでよいのか、逆が良いのではないか。 	一部反映済	
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を2階に移したほうが本や人に対してセキュリティが確保できる部分もあるのではないか。 	一部反映済	
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援は2階でよいと思う。吹き抜けの工夫をすべき。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・1階にある子育て支援センターを他の階へ移せば良いと思う。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ一階が図書館でなければならないのか。 	—	
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の学習室を地下ではなく地上にしてほしい。 ※高校生などの見守りが必要 ・学習室が地下だと学生のたまり場になるのではないか。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・地階は、機械室と閉架書庫及び作業スペースのみとし、学習室は3Fに配置した。
4 動線		
<ul style="list-style-type: none"> ・みちでアイランドをつなぐことに不安がある。 ・気軽に歩き回れること、みちでかえって動きにくくないか。(スムーズな交流を望む。) ・2階のプランは、閉鎖性が強い。(移動しづらい。) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・吹き抜け上部のみちをなくして階段を設置し、中央通路を拡幅した。
<ul style="list-style-type: none"> ・館内の移動はベビーカーとかカートによるものになることを前提に、スロープの設置を。 ・縦の動線は、1・2階をスロープでつなぐ方が良い。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・スロープ設置には、大きなスペースが必要になるので設置することは難しい。必要な箇所にエレベーターを設置することで対応したい。上下の移動はエレベーター2基を設置している。
<ul style="list-style-type: none"> ・階段には、必ず車椅子も登れる設備を作してほしい。(自然博物館、平出博物館のように。) 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・中央のエレベーターを利用されたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・2階の高低差をなくしてほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・2階の床高を一定にした。
<ul style="list-style-type: none"> ・フロアの高低差をなくしてほしい。(移動しやすく。) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・床レベルの設定がおかしい。スロープから入る部屋がある。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・エレベータの形は、正方形ではなく、ストレッチャー対応のために奥行を広く長方形が良い。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・西側エレベーターをストレッチャー対応とし、大きな荷物等の運搬を想定している。
<ul style="list-style-type: none"> ・エレベータの向きはなぜ南向きなのか。(EV前の通路の面積もったいない。) 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法の規制による。
<ul style="list-style-type: none"> ・エスカレーターはどう稼働するのか。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・エスカレーターは高齢者に優しくないという意見や経済性を求める声を反映して、設置を取りやめた。階段とエレベーターを上下移動の動線とする。
<ul style="list-style-type: none"> ・エスカレーターは高齢者に優しくない。杖利用者、障害者には却って危険。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・地下への動線が長い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地階への動線が不要になった。
<ul style="list-style-type: none"> ・2階のブリッジは高所恐怖症の方は不安ではないか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの吹き抜けによる開放性を重視している。実施設計の中で安全対策など不安解消の方法を検討する。
5 壁柱構造		
<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ壁柱構造を採用したのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・12m×12mの無柱空間が造れる。建築としての力強さがあり、意匠的にもシンボルとなる。また、壁柱が訪れる人のよりどころとなり、安心感を与える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ラーメン構造に変更することは可能か。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築界では今回の壁柱構造は高い評価を得ている。交流センターに壁柱の構造は適していると考えているので、ラーメン構造に変更することは考えていない。
<ul style="list-style-type: none"> ・上層階を積むことは可能か。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・工法としては可能である。
<ul style="list-style-type: none"> ・大規模建築物での壁式構造の耐震性はどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱はRCと鉄板を組み合わせであり、圧縮力に対しても引張力に対しても強い。地震時の横力に対しても耐震壁となり強い。建築基準法の規定による「震度7の地震に対し座屈しない」を確保する。

<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数は何年か。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的に耐用年数は、鉄筋コンクリート造は100年、鉄骨造は70年、木造は50年。100年はもつので、次世代にどういう風景をつなぐのか考えたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・最近の図書館は開放的な施設が多いが、壁構造は開放感がない。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的な外周の壁構造ではないので、外部に対しての開放性は高い。内部は、囲いながら開く空間を目指し、また、吹き抜けにより開放感を高めている。開放性を高める努力を続けながら、壁柱構造により、どこにでもある公共施設から一線を画したものを目指している。
<ul style="list-style-type: none"> ・見通しが悪い。死角の解消の工夫が必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱、オフィスの位置等は、大きな模型やコンピュータグラフィックスを使って、本数や配置を検討している。実施設計の中でさらに検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱構造は、壁を動かすことができないので、将来柔軟な使い方ができなくなる。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的な柱や梁による構造と比較すると柔軟性は低いが、逆に壁柱の有効な活用方法も考えられる。部分的に可動間仕切り等で対応することも検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱と床との納まりはどうなるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・壁はプレキャスト（工場製品）とし、床は現場打ちコンクリートとする。壁は床にアンカーボルトで固定する。
<ul style="list-style-type: none"> ・鉄板の断熱はどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・室内なので問題ない。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱は木も使えるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリートと鉄板を組み合わせている。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱は特殊製品なのでコスト高になるのではないかと心配 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・プレキャストの壁柱は今までに使われている。ただし、鉄板との合わせは事例が少ないので細部を検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱を子どもたちが「自分の施設」と感じられる記録の場所にしてはどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱の使い方は、創造会議やワークショップ等で考えていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・壁柱の有効利用を考えてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・記録を壁柱でPRしたらどうか。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・吹き抜け部分の大きい壁柱はスクリーンにも使えるようにしたほうが良い。 		

6 吹き抜け・アイランド（島）		
・吹き抜け(水のコート)を埋めてスペースを広くしてほしい。	反映済	・地階をなくしたことにより、水のコートと太陽のコートを床に変更した。
・吹き抜け空間がもったいない。広く使える工夫が必要	反映できない	・吹き抜け部分で温度調節や採光、上下階のつながりの機能を持たせているが、床の有効利用も併せて会議室等は2～3階に設ける。
・自由空間スペースが少ない、吹き抜けが多すぎるのでは。		
・空間をつぶして広さを確保してほしい。		
・2階の吹き抜けスペースが広すぎる。		
・2階の床面積を増やして会議室や交流スペースを作してほしい。		
・吹き抜け部分が過大、有効に使えるようにすべき。冷暖房の効率も考えて、吹き抜けを小さくする方が良い。		
・吹き抜けを4箇所にするのではなく、1カ所にまとめられないか。	反映できない	・採光、空調に利用し、省エネに寄与させるために分散した吹き抜けを設けている。
・ガラス手すりを高くし、絶対に下に落ちないようにする対策が必要	検討中	・実施設計で詳細を詰めるが、安全性の確保は最優先に考え、落下防止策等を施す。
・子供が吹き抜けから落下しないようにしてほしい。		
・手すりの高さを高くしてほしい。（吹き抜けまわりのように。）		
・吹き抜け部分は、手すりではなく、天井までガラスがよい。	一部反映済	・3階の吹き抜け部分は、音の遮断も考慮し、天井までのガラス壁を設置した。
・2階の中央に、アイランドを結ぶ広場のようなスペースが必要	反映済	・中央通路を拡幅し、インフォメーション（情報）コーナーを設けた。
・アイランド型は使いにくい。ワンフロア内に間仕切りという形が望ましい。	反映できない	・アイランド型にすることによって、採光、空調等に有効な吹き抜けを生み出し、ワンフロアに間仕切りを設けた場合よりも高い居住性を提供できる。
・開かれたアイランド(場所)であってほしい。ある一つの分野や機能に特化、貸切にならないか不安である。	検討中	・それぞれのアイランドに性格付けをするので、アイランドごとに異なる活動が行われると想定している。貸館スペース以外は誰もが使えるように運営計画で検討する。
・水のコートに休憩コーナーの家具を検討してほしい。	検討中	・休憩や待ち合わせ、又はイベント等での利用も想定し、実施設計の中で検討する。
・叙情性のあるネーミングと雰囲気のマッチングが必要	検討中	・実施設計の中で、素材、色、形に気を配り検討する。

7 地階		
<ul style="list-style-type: none"> ・今までの説明を踏まえ、地階を造る必要はない。 ・地下は暗いイメージがあるので、地上階にしてほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・機械室、閉架書庫等のみは地階に置くが、利用者のスペースは地上階に持ち上げた。
8 コスト		
<ul style="list-style-type: none"> ・建物の形状を敷地に合わせているが、整形にしないとコストが掛かる。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地形状に合わせることで、ワンフロアの面積をできるだけ大きくしている。面積が大きいのでコストや使い勝手にほとんど影響しないと考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・安くて、安全で、丈夫なものをつくるように。ランニングコストについても、省エネに配慮するように。 ・維持管理費が多額になるのではないかな。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストは、吹き抜けの有効利用や部分的な空調等により、通常25%の経費削減目標に対し、30%の経費削減を目標としている。実施設計の中でより経済性を追求するように検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・設計者の選定の際に芸術性が重視され、機能性が重視されていない。コスト高になる可能性がある。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱費の節約を第1条件に考えてほしい。(50年100年先を考えて。) 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱費の削減策の1つとして、吹き抜けが提案されている。それ以外にも細かい工夫を重ねてコスト削減に努める。
<ul style="list-style-type: none"> ・建物の階数は少なく、経費を抑えてほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・階数はシンボル性を求める声等を反映し5階層とした。また、市負担10億円の中で設計を進めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・材質によっても維持費は変わるので、下げられる工夫をしてほしい。 ・外壁のガラスは、断熱等省エネに貢献するものにしてほしい。 ・ガラスは維持管理費が高くなるのではないかな。説明がほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・複層ガラスを用いる等で断熱性を高める。また、空調方法を工夫するように検討している。詳細は実施設計の中で検討する。
9 設計の進め方		
<ul style="list-style-type: none"> ・設計全体に関して、誰がどこでどのように決めるのか、そのプロセスの透明性が必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ワークショップ等で頂いた意見を、創造会議、議会で協議していただき、庁内決定をして新しい提案を行う。基本的には、このサイクルで進めていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・塩尻市図書館基本計画を土台にして図書館を設計してほしい。 ・図書館基本計画がしっかり守られるようお願いしたい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館基本計画を尊重して基本設計を行うが、図書館専門家のアドバイスを受けながら、より進化した図書館を目指す。

<ul style="list-style-type: none"> ・設計の段階に図書館サービスの専門家の図書館長が関わってほしい。 ・新図書館長を中心に話し合いを進めることも必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・相手方の都合もあり、新館長の就任は19年4月を予定している。新館長と意見交換を行いながら設計を進める。また、創造会議委員の中にも日本屈指の専門家がいる。
<ul style="list-style-type: none"> ・この案ではなく、設計者を選んだはず。どこまで直せるのか。譲れない部分はどこか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル案に込められた設計者の考え方をもって選定している。選定された案は、シンボルとなる壁柱による構造、館内の一体感、採光、空調を考慮した吹き抜け空間等の主張については、譲れない部分と考える。いずれにしても、多くの議論を重ねながら、より良い施設になるように努める。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が真の主演。出た意見のできることはやってほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ反映させる。
<ul style="list-style-type: none"> ・4回のワークショップの他に設計士と図書館についての話し合いの場を計画してほしい。 ・高齢者・小学生・中高生と子育て中の父母、障害者、一般社会人、図書館ボランティア、図書館職員等々とその立場でないと分からないことがある。ワークショップの他に図書館について設計士と話し合いの場を作してほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・設計士とは、市民ワークショップをはじめ、創造会議、議会特別委員会、再開発準備組合、庁内会議等多くの場で意見交換をしており、さらに意見交換の場を増やすことは難しい。個別団体とは職員等を中心に意見交換を進めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加を更に求めるべき。中学生等の意見も聞くように。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ワークショップを開催し市民意見を聞く。また、現在も行っている様々な団体との意見交換会を更に続ける。中学生、高校生、大学生との意見交換会は実施済
<ul style="list-style-type: none"> ・上層階が、住宅、商業系施設、イベントホールと二転三転し、はじめのコンセプトから変わっている。しっかりした説明が必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・活性化につながる施設、交流センターにふさわしい施設を図面化した上で、市場調査を行い事業性を確認している。住宅、レストラン等は採算性が合わないので、変更してきたもの
<ul style="list-style-type: none"> ・4、5階を含めて年度内に基本設計が完了するのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計は、3月中にまとめる予定。民間部分は、実施設計が完了するまでは変更がありえる。
<ul style="list-style-type: none"> ・4、5階の設計について、進捗が遅いのでは。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・4、5階は、再開発準備組合がリスクを負いながら主体的に計画している。そのため、市場調査を重ね、事業性を検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・再開発組合とのクロスオーバーの進み具合に落差 	—	

<ul style="list-style-type: none"> ・図面では良く分からないので、模型で説明する機会を増やしたほうが良い。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会等は模型で説明し、来年度のごみ収集計画説明会でも提示してきた。
<ul style="list-style-type: none"> ・設計図の中で壁が分かりにくい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・模型による説明や、分かりやすい図面の作成に努める。
<ul style="list-style-type: none"> ・すべて基本設計で決まりではなく、改善点を見つけたら、柔軟に修正してほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計をベースに、実施設計の中で改善を進める。
<ul style="list-style-type: none"> ・中高生は、施設のことを話すと興味をもってくれる。もっと多くの人に知ってもらうこと 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの皆さんに知っていただくように、今後も意見交換会、説明会を行っていく。
<ul style="list-style-type: none"> ・地区によってはこの計画がまったく知られていない。地区別に模型で説明したらどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・飛び込み市民会議のような場を設けることは考えていない。意見交換会や説明会を希望する団体等と模型を用いて説明する。ごみ収集計画説明会でも模型を提示している。

II 各機能別の意見

10 図書館

(1) 全体

・図書館が壁で分断されるのは考えものである。	反映済	・間仕切り壁を排除し、つながった空間として利用できるようにした。書架の分類等は、専門家のアドバイスを受けながら、実施設計及び運営計画の中でさらに検討する。
・書架の分類など飛び飛びになっているので、できるだけわかりやすいようにまとめてほしい。細かく分けずに大まかに見ても良いのでは。		
・図書館は天井高が問題になるので、中2階を設けて有効に使う方が良い。	反映できない	・吹き抜けが多いことにより平均天井高は高く、基本設計案自体が中2階の考え方に近い。
・図書館全体が狭い。	反映済	・現状の1,050㎡を約4,000㎡にするよう提案している。
・開架の想定蔵書数20万冊が収納できないのではないかと。	反映済	・開架書架で26万冊余りを収納できる。
・一般開架692、郷土69、古田文庫43、外国語57、視聴覚90、朗読サービス室10、児童コーナー512㎡スペースを確保してほしい。	検討中	・明確にそれぞれのスペースを分けるのではなく、全体の中で配置したい。詳細は、配架計画の中で検討する。
・ボランティアや勉強(活動)する人の集まる部屋をつかってほしい。	反映済	・基本的に特定の団体が占有する場所は造らない考えだが、集まる場合は、フリースペースや貸館部分で対応する。ボランティアを含めた活動は、運営計画の中で検討する。
・図書館ボランティア専用の部屋も必要である。(図書館活動を活発化させるため)	反映済	・専用ではないが、2Fに共用スペースを設けている。
・読書会や講座のための会議室を作してほしい。	反映済	・専用ではないが、3階の会議室及び2階に設置した。
・30人以上のお話会で使えるような部屋が必要		
・食べる(飲食用の)スペースがほしい。	反映できない	・図書館内に飲食コーナーは設けない。
・図書館エリア内には、喫茶(飲食)コーナーは不要	反映済	
・図書館の中に講座を開けるスペースをつかってほしい。	反映済	・2、3階の会議室を活用されたい。
・レファレンスカウンターは1階にほしい。	反映済	・総合カウンターとの連携を含め1階に設置した。
・「森のコート」を書棚にして利用したい。⇔それにより、少し子育てスペースを増やすことも可能になる。	反映済	・書架を設置した。
・太陽・森のコートに書架を置いて、本のコーナーとしてほしい。		

<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを持ち込み、あるいは貸し出しできる環境 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画及び実施設計の中で検討するが、インターネット環境への接続を前提として、設置機、貸出機、持込機に対応できるように努める。また、商業用データベースへの接続ができるように検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・自動化書庫を設置してほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・閉架書庫の天井高では、機器の効率が悪いので、電動書庫で対応する。
<ul style="list-style-type: none"> ・地下の閉架書庫が狭い。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館基本計画では、閉架書庫は172㎡だが、300㎡にし、将来的には20万冊の収納を可能にしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・地下に電動ではない書架のスペースがほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・作業室に設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての面積をもう少し増やして、全体をセットバックすることもありうるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・全体のスペースを考える中で、それぞれの機能を満たす面積を提案している。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館が中心市街地で良いのか疑問 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は多くの市民が利用できることが大切。そのためには、子どもから高齢者まで誰でもが来やすい生活動線上に図書館があることが求められている。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は規模を大きくするのか、分館を充実させるのかしっかり検討すべき。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・中央館をレファレンス機能等で充実させ、各分館とつなぐことを考えている。
(2) 出入口		
<ul style="list-style-type: none"> ・入口の数が多く管理が難しい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場や駐輪場からの動線を考慮して、図書館の出入り口は1階で2箇所、2階で1箇所の計3箇所とした。資料の管理も大切だが、図書館を気軽に利用できるようにすることとのバランスが大切と考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の入口が多くて管理ができるのか。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・サブエントランスは何の為に必要なのでしょうか図書盗難などを防ぐためにも図書館の入口の場所は一つが良い。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の出入口が複数あるのはどうか。セキュリティ上1箇所の方が都合がよいのではないかと考える。 		
(3) 児童図書コーナー		
<ul style="list-style-type: none"> ・児童コーナーと一般コーナーは近くにあってほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・1階のワンフロアに設置する。児童コーナーは読み聞かせをしたり、子どもが泣いたり、ある程度の音を出すものであるという認識で対応する。

・児童室にもカウンターを設置してほしい。	反映済	・設置した。
・児童書カウンターの位置は本に近く相談しやすい場所に。		
・児童カウンターは、書棚に行きやすい位置にしてほしい。		
・児童書コーナーにカウンターは必要（支援センターの中ではなく。）		
・児童カウンターの位置はどうか。プレイルームの見通しはどうか。	反映済	・児童カウンターからは、児童図書コーナーもプレイルームも見通せるように変更した。
・授乳室やトイレの設置、オムツ替えの場所などがほしい。	反映済	・児童図書コーナー付近に設置した。
・ベビーベッドやベビーサークルが図書館の中に必要	反映済	・子育て支援機能と連携する中で設置した。
・託児の部屋があれば子供を預けて講座を受けることができる。		
・育児に関する参考書籍や雑誌などは、児童書架へ持って行ってほしい。	検討中	・ご意見の方向で、配架計画の中で検討する。
・児童書架の棚は低くしてほしい。	検討中	・3～5段を想定しているが、詳細は実施設計の中で検討する。
・児童図書館に平置き書架も入れてほしい。	反映済	・平置き書架も大切なので、壁柱を利用する等で設置できるようにした。
・図書館は児童室が狭い、本を平置きできる書架が設置できるスペースを作してほしい。		
・児童図書は絵本コーナーがよい。中学生は大人コーナーで。	検討中	・配架計画の中で検討する。
・児童室の全面ガラスは子供が汚すので心配	—	・汚すことは材質によらない。ガラスは清掃が容易
・子供の背丈まではやわらかい材質で壁を作してほしい。上部はガラスがよい。	検討中	・こどもの安全を考え、実施設計の中で検討する。
・ベビーカー置き場が必要	反映済	・設置した。
・フローリングがよい。アレルギー対策、衛生面で。	検討中	・太陽のコート内はじゅうたん等ソフトな素材を使用するが、詳細は、実施設計の中で検討する。
・太陽のコートや読み聞かせの床は、じゅうたんなどの素材にしてほしい。		
・フローリングの部分とじゅうたんの部分をゾーニングする必要がある。	検討中	・太陽のコートとそれ以外でゾーニングしたが、実施設計の中でさらに検討を進める。
・じゅうたん敷きなら、子供がごろんとしながら、座って絵本が読めるスペースとしても使えると思う。	一部反映済	・太陽のコート内は床材を切り替えるように考えている。詳細は実施設計の中で検討する。

<ul style="list-style-type: none"> ・児童書の床は、パイン材、コルク材など柔らかい素材にしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・相反する意見があるので、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童書の床はコルク材にすれば、吸音、クッション、冷え予防になる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・児童書の床は、アレルギー対策をして、土禁にしてほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ベビーカーやカートの利用もあるので、全面的な土足禁止はできない。また、本の管理を行うにも不都合が生じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童室は靴を脱いで利用したい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て、児童ゾーンの入り口で靴を脱ぐようにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・靴置き場が必要 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童図書コーナーは子供たちが靴を脱いで本をとりに行かれるように。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・お話の部屋は、子育て支援と図書館が共通で使うとしたら、児童書架側にあったほうがよい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・相反する意見があるが、周囲の音を考慮して、児童書架側に設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター側にお話の部屋や絵本コーナーが来たほうが、靴を脱ぐのにもよいと思う。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルーム、おはなし室を使う低学年と、児童書架を使う高学年の動線が交差するのでは。プレイルームとお話室に挟まれているイメージ（うるさいのでは。） 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルームは親と一緒に利用するスペースであり、高学年の子が絵本コーナーを利用することもあるので、動線が分けられないと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし室はプレイルーム内に無くても良い。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・相反する意見があるが、周囲の音が少ない位置におはなし室を設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・プレイルームとおはなし室が離れているのが気になる。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会の部屋の話し手の位置を変えてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・固定の家具を置くわけではないが、実施設計及び運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・お話室は使うときは仕切れるようになってほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会をしていないときも開放できるように、フラットな床にし、おはなし会をするときは、カーテン類で仕切って使える。
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなしコーナーは、おはなし会のときだけ、カーテンで囲うなど、使い方の工夫ができると思う。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせスペースは、ただのスペースではなく、立体的な工夫をしてほしい。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> ・絵本コーナーの位置はどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽のコート南側に設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・児童書コーナーに小学生が学習できる机を確保してほしい。あるいは、子育て支援ルームの利用時間外にその部屋にしてほしい。 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・学習機の設置は実施設計の中で検討する。子育て支援の利用は、開放の方向で、運営計画の中で検討する。

・児童図書館部分の分類によって、少し広すぎるのではないか。対象となる児童の年齢など、説明がほしい。	—	・現在の児童室を基本に考えているが、具体的な配架計画は管理運営計画の中で検討する。
・サブエントランスと児童書架との区切りが無く、セキュリティが心配	—	・児童図書コーナーは、児童図書カウンター（子育て支援兼用）と総合カウンターで見守られている。
・サブエントランスにセキュリティーもかねて児童書カウンターを設置してほしい。	反映済	
・図書館ができる子育てサービスをする必要がある。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・大人も使える児童図書がほしい。	—	・選書の中で対応する。
・太陽のコート家具は子供が主体なので布製は避けたほうが良い。	検討中	・実施設計の中で検討する。
・児童書の床を床暖房にしてほしい。 (噴出しタイプの暖房は、ほこりが舞い、アレルギー対応できない。)	反映できない	・床から噴き出しタイプの暖房を予定している。
(4) 事務室・作業室		
・カウンターはわかりやすくしておくことが必要	反映済	・BDSを通った正面にカウンターを設けた。さらにサイン計画の中で分かりやすくするように検討する。
・利用者の流れを窓口で把握できたほうが良いのでは。	反映済	・事務室を出入り口付近に設置する。
・図書館オフィスは入口のそばであることも重要だが、広さも必要(作業部屋)	反映済	・センター全体の作業スペースとして確保する。
・作業する部屋がほしい。配本室、ボランティア控え室、PTA親子文庫		
・図書館配本室、作業室は仕切れるようにしてほしい。	検討中	・実施設計の中で、作業の流れを考慮して検討する。
・図書館員等に専用の移動手段(エレベーター)が必要	反映済	・西側に設置した。
・職員が共通して使う機器所(印刷機、裁断機、コピー機など)を置く場所と作業スペースがほしい。	反映済	・2階に設置した。
・職員用の入り口からオフィスまで一続きになるようにできないか。	反映済	・相談室までの動線の確保及び、太陽のコートと月のコートの空間的なつながりを考慮した。また、職員の動線として考えると、連携したものになっている。
・図書館の作業スペースと西の作業スペースは通路を取らずにつなげてほしい。(職員スペース西の通路は不要)	反映できない	
・搬入口と職員の作業スペースを近くにほしい。	反映済	
・図書館職員用、打ち合わせ部屋、休憩室	反映済	・設置した。
・館長室	反映できない	・設置する考えはない。
・2階が総合事務室になるとよい。	反映済	・2階を総合事務室としている。

・図書館職員とセンター職員がいるスペースの区別がつかない。	—	・図書館職員も交流センター職員の一員である。
・移動図書館用のスペースがない。 ※搬入用スペース	反映できない	・図書館の機能として導入しない考え。アウトリーチ等を検討したい。
・移動図書館も考えられるように駐車スペースに工夫		
・地下室にPTA親子文庫の開架書庫がほしい。作業部屋もかねて。	検討中	・運営計画及び実施設計で検討する。
(5) 書架		
・相乗効果の得られるような書架の設置をしてほしい。	検討中	・例えば、ワインのコーナーに書籍とDVDを一緒に置くことなどが考えられるので、実施設計及び運営計画の中で検討する。
・地下の書庫の活用方法は？閉架書庫のみなのか？開架書庫はないのか。	—	・1, 2階で約26万冊が開架できるので、閉架書庫のみを考えている。
・カウンター前の書架は不必要。通路が狭くなる。	反映済	・書架をやめてカウンター前を広くした。
・壁を本棚として使える図書館もあるが、今回はそれは無理か。	反映済	・一部の壁に書架を設けた。
・もともと吹き抜けのところを書架にしたりできるのか。	一部反映済	・吹き抜け部分は広場的なイメージを出しながら、図書の設定も一部行う。
(6) AVコーナー		
・CD、DVD視聴コーナーもおいてほしい。	反映済	
・AV（CD、DVD等の視聴覚資料）コーナーがどこにあるのか不明	反映済	・AV（視聴覚）資料も図書館の重要な資料であるので、資料の提供と視聴コーナーを1階に設置した。
・AVコーナー、カセット、CD本体は1階にあったほうがよい。		
・カセットAVと大活字本は、年配者の利用を考えて、一階に配置したほうがよい。		
・AVや雑誌コーナーは窓側に持ってきてくつろぎの場にしてほしい。	反映できない	・雑誌コーナーは、森のコートに配置した。ここは、一般雑誌架および一般書架で囲まれており、柔らかい光がトプライトから降り注ぐ。大きな木のテーブルや柔らかいソファが置かれ、誰もがリラックスした状態で本や雑誌を読めるような環境を作っている。
・視聴室が必要（コーナーとは別）	反映できない	・視聴コーナーでは、個人のプライバシーを守れるように、実施設計で検討する。

<ul style="list-style-type: none"> ・AVコーナーには個人で見聞きする場所が必要。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・座ることができる視聴コーナーを設けるように、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・座って視聴できるようにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・「字幕ビデオライブラリー」を視聴できる設備の設置を。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計及び運営計画の中で詳細に検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・AVコーナー、企画展示コーナー、書架の流れが良い。 	反映済	
(7) パソコン利用		
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンは必須(シニアに限定しない。) 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書検索、インターネット接続、商業用データベース接続、パソコン研修等様々な使い方が想定されるので、効率的な利用ができるように無線LANの導入を含め、運営計画及び実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館でパソコンを使いたい人が増えている。無線LAN(無線通信でデータの送受信をする構内ネットワーク)やノートパソコンの提供を。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館でパソコン利用ができるコーナーがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・調査デスクでPCを使えるように。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・月のコートに10台くらいPCをおいてほしい。(検索用) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・PCが使えるように電源などの配慮が必要(北側並列閲覧コーナー) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・PC用の拡大鏡が必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で研究する。
(8) 音		
<ul style="list-style-type: none"> ・読書スペース(くつろぎスペース)の上が2階の通路になって大丈夫か。(音や人の気配?) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・コート上にはみちを設置しない。ただし、1人でいるための施設ではないので、ある程度の音や気配が生じることはやむを得ない面もある。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館に2階の音が入りすぎると思われる。(空間が多い。) 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・落下防止用のガラス壁等である程度の遮音をするが、2階の機能が変わってきたので、あまり大きな音は出ないと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で見渡しの良いオープンスペースで、しかも吹き抜けのある所で、お話し等のイベントをおこなった時、どのくらい音が響くのか。イベントには関わらない人達の読書の邪魔にはならないのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントとしてのおはなし会は閉鎖された空間が必要と考えるので、普段は、親子で読み聞かせをするエリアの一部として設置した。人数によっては、センター内の会議室等での対応を考える。

(9) 資料		
<ul style="list-style-type: none"> ・核になる資料は日本一であり、ここでなければ駄目というような他から頼られる施設に。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・塩尻らしい図書館の核になる資料の充実を図ることを、運営計画で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・核になる図書の充実 		
<ul style="list-style-type: none"> ・開架室の冊数を増やしてください。児童書4万冊。一般・青年8万7千冊。郷土資料1万冊。ビジネス1万冊。古田文庫5千。視聴覚資料1万2千冊。外国語資料7千冊 		
<ul style="list-style-type: none"> ・他の図書館には無いような資料を置かないといけない。たとえば、音楽の楽譜など。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討するが、利用者の視点を大切にしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・筑摩書房を図書館の大切な特徴にしてほしい。(古田文庫) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・筑摩文庫など、塩尻の特徴的な図書コーナーがほしい。 ・古田文庫、外国語書籍のスペースがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・価格が高い、貴重、専門的な資料の充実 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・個人では買えない高価、貴重、専門的な本も図書館で提供すべき資料。運営計画等で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する本がほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入計画（選書）の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・同じ本が数冊ほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなジャンルの本があると良い。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・マンガを置いても人づくりにならない。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・コミックを置いてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・マンガ喫茶的書籍の充実（有料でもOK）。マンガは貸出禁止にすべき。 		

(10) 職員体制		
<ul style="list-style-type: none"> レファレンスサービスが図書館で担えるか不安(人財的に) レファレンスに対応できる専門職員の設置 地域課題の解決を目指せる職員体制を。 図書館職員の方が大変そう。交流するための要望にこたえてもらえる仕組みづくり、(コーディネータ)が必要 図書館員が人材管理をして企画をコントロール 専門職を増やすことが重要 本当の図書館の機能役割を理解 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 運営計画の中で検討するが、研修等を活用した職員の資質向上とともに優秀な職員の確保に努める。ただし、レファレンスは全ての課題の答えを提供できるものではなく、答えを導き出すための支援をするものだと考える。そのために、センター内に人材を配置したり、専門家の支援を受けるためのネットワークの構築が必要
(11) その他		
<ul style="list-style-type: none"> ロッカールームが必要だと思う。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 貸ロッカーを設置した。
<ul style="list-style-type: none"> 貸しロッカーに冷蔵用がほしい。 	反映できない	
<ul style="list-style-type: none"> 「死角」を多くして、他者の視線を気にせずに読書できる居場所を多くしてほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> 開放感と安全面を重視し、死角はできるだけ設けない。ただし、ラーメン構造の柱や壁と同様に、壁柱によって、開かれているが反対側からは見えない部分があるので、居心地の良い場所を探してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 自習室、学習室がほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 3階にその機能を持たせている。
<ul style="list-style-type: none"> 対面朗読室は、奥で大丈夫か。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 職員の作業スペースの近くに移動した。
<ul style="list-style-type: none"> 図書館専用のカウンターが必要 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> 総合カウンターを含めて対応する。貸出は自動貸出機を設けることにより、貸出カウンターに並ぶ利用者は減る。
<ul style="list-style-type: none"> 古田文庫、郷土資料、親子文庫は別にスペースが必要(2階で) 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 配架計画の中で検討するが、利用者の利便性を重視したい。
<ul style="list-style-type: none"> 録音室が必要 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 防音対策を行う対面朗読室を録音室と兼用する。
<ul style="list-style-type: none"> 2階貸出カウンターを貸出し処理ができるようにしてほしい。(1階まで借りに行かないといけない。) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 自動貸出機を設置する。
<ul style="list-style-type: none"> 図書館の中にとりどころに素敵な椅子を置いてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 家具計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> 2階のB. D. Sの位置を少し南側へ。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> 図書館資料のセキュリティを考慮して設置している。
<ul style="list-style-type: none"> BDSと壁の間は何で仕切るのか。(幅が広いので入れてしまうのでは。) 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計の中で検討する。基本的にはガラス等で遮断して、緑化を施すことも考えている。

・利用者の方が貸し出し処理せずにコピーを取れるように考えられないか。図書館内の共用コピー機の設置	検討中	・設置する方向で検討しているが、著作権等の問題もあるので、詳細は運営計画の中で検討する。
・本が日に焼けない工夫を。	反映済	・窓際には極力資料を配置しないようにしている。
・医療に関する情報提供、レファレンス（調査・相談）機能の充実	検討中	・レファレンサーの資質向上に努めるとともに、様々な情報を提供できるように運営計画等で検討する。
・医療・介護関連のセカンドオピニオン（一人の医師の意見だけで決めてしまわずに、別の医師の意見も聞いて、患者が治療法などを決めること）サービスを充実してほしい。		
・法テラス（日本司法支援センター）、国会図書館とのつなぎ役を担ってほしい。（端末が必要）	検討中	・運営計画の中で研究する。国会図書館、県内図書館、信大図書館とは結ばれている。
・図書館機能が拡大している。	—	・図書館の役割が、いわゆる無料貸し本屋型から課題解決型に移行している。交流センターにおいても、課題解決型の新しい図書館機能を目指す。
・ブックポストの数を増やしてほしい。	検討中	・建物に付帯するブックポストは1箇所とする。移動用ブックポストについては、運営計画の中で検討する。
・ブックポストの設置場所を考えてほしい。		
・ブックポストは24時間いつでも利用したい。カウンター近くにしてほしい。駅にも設置してほしい。		
・ブックポストをドライブスルーにしてほしい。	反映できない	・スペース、安全性の面から反映できない。
・本を入れて移動できるカートがほしい。	検討中	・運営計画の中で検討するが、導入を前提に考えたい。
・図書館に貸しベビーカーやカートが必要		
・図書館の使い方をいろいろ知っていく仕組みが必要	検討中	・運営計画の中で検討するが、図書館の利用方法のPRに努めたい。
・探している本がどの書架にあるのか、パソコンを用いた案内をしてほしい。	反映できない	・国内でも、一部の書架について実現している図書館があるが、経費がかかりすぎるので反映できない。壁柱を有効に使った分かりやすい案内をサイン計画を含めた運営計画の中で検討する。
・本がすぐに見つかるように。	検討中	
・図書館の中に一人で読書するスペースがほしい。（個室的なもの）	反映できない	・公共図書館であるので、個人の書斎的なスペースは設けない。図書館内には、様々な閲覧席やソファがあるので、お気に入りの席を探すことも楽しみにしてほしい。

・ヤングアダルト（青少年）コーナーが必要	検討中	・配架計画の中で検討する。
・月のコートは静かであってほしい。	検討中	・月のコートには、レファレンスコーナーを設置した。
・月のコートでは騒がない。騒ぐときには、3階へ行くように。	—	・ご意見のとおり。図書館内の音の対応についてはさらに検討する。
・静かに本が読みたい。	反映済	・図書館は一様に静粛な空間ではなく、人と人が交流する等により音が発生する場所と、静かに本を読む場所があると考え。3階も含め、館内には様々な雰囲気のあるので、マナーを守りながら使い分けをしてほしい。
・静かなイメージで、友だちと話してはいけないから、話せると良い。		
・学校図書館との連携を進めてほしい。（パソコンを使った本の検索を可能に。）	検討中	・運営計画の中で検討する。
・読書活動など利用促進策が必要	検討中	・運営計画の中で検討する。
・市民の利用がある公共施設は図書館、2番目は「使わない」。図書館が大きな集客力をもつことは確かである。	—	・図書館の集客力は、頂いた意見のとおりだと捉えている。交流センターも図書館機能を核に「知恵を通じた人づくりの場」を目指している。
・良い図書館は、遠方からも来る。		
・課題解決型の情報提供（本をたくさん集める、専門職）	—	・運営計画の中で検討するが、例えば、医療・介護の資料やビジネス系の資料、子育て支援の資料等の充実を図ることが考えられる。
・一般書庫に個人で読書できる机やイスが必要	一部反映済	・様々なイスやソファを設置している。用途によって使い分けてほしい。
・一般も児童図書も個人で座るイスが少ない。	—	・全体で約300席あり、少ないとは考えていない。
・レファレンスカウンターは2階のほうが適当ではないか。	反映できない	・レファレンスは一般書から始まることが多いので、1階に設置した。
・企画展示のコーナーができたのは良い。	反映済	

11 子育て支援		
(1) スペースが狭い		
<ul style="list-style-type: none"> この施設では子育て講座は何も開催できない。プレイルーム、託児室、会議室の確保が必要。現在の支援センター(児童館との複合施設)より事業が削減されてしまう。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 面積を広げ、プレイルーム、託児室、相談室等のスペースは子育て支援のエリアに集中して配置した。現在の支援センターより広い面積を確保している。会議室はセンター全体の中で対応する。
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センター、子育て支援のスペースを広くしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センターをもっと広くしてほしい。(プレイコーナーも狭いのでは。) 		
<ul style="list-style-type: none"> 子育てのスペースが思っていたよりも狭い。 		
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センターでしている事業内容をしっかり把握して、本当に必要な施設、設備等を検討してほしい。遊び場のスペースがあれば良いというわけではない。 	-	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援関係者と連携して対応する。
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センターの内容を確かめて面積を取っていない。 		
<ul style="list-style-type: none"> 子育て・青少年分野(主に子育てと児童が中心)では、やたらと空間の広さを求める傾向があるが、空間の実際の広さを認識していない。実際にはかなり広い空間を確保している。他自治体で大型店などが撤退したビルで空間をもてあまして意識しすぎている。(岡谷・茅野など) 		
(2) プレイルーム		
<ul style="list-style-type: none"> プレイルームと図書館が隣なのは問題 	-	<ul style="list-style-type: none"> プレイルームも図書館の機能の1つ。音の問題については、遮音性を高めて対応する。
<ul style="list-style-type: none"> プレイルームと児童書架の位置の逆転(西側にプレイルーム、東側に児童書架を) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 西側にプレイルーム、東側に児童書架を設けた。
<ul style="list-style-type: none"> プレイルームと託児室(有償ボランティア)が同室だと問題がある。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 託児の無いときはプレイルームとしても使えるようにする中で、プレイルームを通らずに託児室を使えるようにした。
<ul style="list-style-type: none"> 託児室を一番奥から出してほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> プレイルーム内の託児室を西側ではなく、東側へおいてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> 託児室を児童書コーナーに接するようにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> プレイルームは3階で広いスペースで。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> 児童館を別に建設している。

・手を洗う場所を作ってほしい。	反映済	・設置した。
・プレイルームの入り口の位置を工夫してほしい。	反映済	
・子育て支援センターのカウンターをプレイルームを向く方向にしてほしい。	反映済	・児童図書室とプレイルームの両方向に対応できるようにした。
・土日祝日は、0から3歳という入場制限をはずし、学生が幼児と交流できる空間にしてほしい。また、交流のための企画を考えてほしい。	検討中	・管理運営計画の中で検討する。
・プレイルームを時間によって、(土・日・祝日等)乳幼児のみでなく、園児以上にも開放してほしい。	検討中	・運営計画の中で検討するが、子育て支援として使わない時間帯に、範囲を限って園児・児童が利用しても良いと考えている。
・プレイルームの利用時間は遅くても16時くらいまで。その後使われないのはもったいないので、稼働間仕切りを設置するなどして、おもちゃなどを収納できるスペースを確保し、残りのスペースを小学校高学年や中学生に開放したらどうか。		
・支援センター職員の作業スペースはないのか。図書館職員の作業スペースはたくさんあるのに、共有スペースとして使えないのか。	反映済	・職員の作業スペースは、子育て支援、図書館にしばらくは使えないことなく、共用するように考えている。
・おもちゃ等の設備をしてほしい。	検討中	・運営計画の中で検討するが、現在の支援センターのおもちゃも有効に利用されているので、持ち込まれる分も含めて整備する考え
・プレイルームの家具には、小物入れ付がよい。	検討中	・使用者の意見を聞きながら、実施設計の中で検討する。
・プレイルーム壁柱は色々な利用ができてうれしい。上部は親への情報、下は子供たちの落書き等ができそう。	—	・壁柱の使い方は、創造会議やワークショップ等で考えていきたい。
・防音、吸音、振動対策が必要	検討中	・実施設計の中で検討する。

(3) 3階に子育て支援機能が欲しい。		
<ul style="list-style-type: none"> ・(現状では、使い道が決まっていらないが)子供が遊べる場所は3階にした方が良い。広い空間が取れそうである。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・機能の融合という視点から、1階に設置したもの。基本的に1階の利用をお願いしたい。イベント等で託児室が不足する場合は、2階会議室の使うことを想定している。
<ul style="list-style-type: none"> ・3階に子育て相談を受けられる部屋がほしい。(常設でなくてもよい。) 		
<ul style="list-style-type: none"> ・3階にも託児になるようなスペースがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・3階に親子でいられる場所がほしい。声を出してもよいスペース 		
<ul style="list-style-type: none"> ・3階に、もうひとつプレイルームがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・3階におもちゃの図書館の機能がほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・3階の会議室を調理室にしてほしい。シニアとの交流の場のために。 		
(4) こんなスペースが必要		
<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談の部屋がほしい。(少人数から多人数に対応できる工夫を)※閉ざされた部屋への希望 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・相談室を設置した。多人数用の相談は、センター内の会議室で対応する。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの機能として相談業務がしっかりできる「スペース」と「プライバシー保護」の場所をきちんと確保してほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・相談室は、部屋の中を通らずに行かれるようにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの充実として託児室、遊び場、調乳室、トイレ(母子共に)、ランチルームなど。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね反映した。詳細については実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てフロアでは、子供用トイレ、大人用トイレ、水周りを近くに用意してほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・授乳室、オムツ替えコーナーを設置してほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターの中に託児のためのスペースがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターを利用しなくても使える授乳室がほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・3階の西側中央部に設置した。1階は、支援センター内を利用されたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・託児室(個室で)大(180㎡)中小(10畳)がほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・180㎡の託児室は必要ないとする。通常は、プレイルームとしても使える託児室を2室、イベント等で託児が増える時には、2階の会議室を usable するようにする。

(5) セキュリティ		
・入口横では子どもの安全が不安。サブエントランスのところから子供がふらふらと出て行ってしまわないか。	—	・プレイルームは、ガラス壁や建具で仕切られている。また、カウンター横を通らなければ外に出られない。
・子育て支援ゾーンには、壁をつけたほうがよい。(子供自身の外出・変質者の侵入両面対策)	反映済	
・西口出入り口は非常用にしたらよい。	反映できない	・西側に設ける平面駐車場との接続を考え、サブエントランスとする。
・子育て支援コーナーはガラスで外からすべて見える必要は無い。見えないほうが安心	反映できない	・中の活動が見えることも安心につながり、街中への賑わいの発信にもなる。
・授乳するときにガラスでは丸見え。しっかりした仕切りが必要	一部反映済	間仕切りはプレイルームとの連携を考えてカーテン類を設置する予定
・セキュリティ上、2階のほうが良い。	反映できない	・落下事故等も指摘されており、動線も考え1階とした。
(6) その他		
・子育て支援センターと児童館・児童センターの議論がごちゃごちゃになっている。それぞれ異なった機能を持っているので、議論を分ける必要がある。	—	・交流センターは子育て支援センターの機能を整備するものであり、児童館を整備するものではない。大門地区には大門児童館が建設された。
・支援センターは3歳未満が対象で、図書館はそれ以上が対象とする。	—	・運営計画の中で検討する。
・お母さん方は、子育てや児童育成において図書館を必要と考えていない。(現状では、活用方法が見えていない。)	—	・子育ての際の読み聞かせなど直接図書館機能に関わる部分もあるし、子育ての情報を入手する方法として図書館利用がある。連携のPRが必要
・図書館を使った児童サービスを充実してほしい。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・支援センター北側の通路の有効利用を考えたほうがよい。	反映済	・書架を設置した。
・シニアも入りやすい工夫をしてほしい。	検討中	・建築構想に示したソフトを運営計画の中で検討する。
・親子と子、祖父母と孫が遊べるスペースがほしい。	反映済	・プレイルームで対応できる。
・閉鎖できる事務室がほしい。	反映済	・2階の事務室は閉鎖できる。
・中心市街地なので、中心市街地に買い物に来た人も託児が使えるようにしてほしい。	検討中	・運営計画の中で検討するが、有料での託児はあると考えている。

12 青少年		
<ul style="list-style-type: none"> ・独自のスペースをきちんととってほしい。 ・青少年スペースが少ない。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年を隔離するのではなく、青少年が居やすい場所づくりを心掛ける。
<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が自主運営できる場所を造るべき。 ・青少年は大人の干渉を嫌うなど、他の機能と連携できない部分がある。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生と意見交換を行う中で、行動の多様化が明確になり、自主運営を行うスペースは現実的ではないことが分かった。運営計画の中で、さらに検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が気軽に寄れるスペースが必要 ・青少年が来易い工夫 (壁の掲示板が青少年コーナーになっているなど。) ・高校生のたまり場に。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生と意見交換を行う中で、友達と話をしながら勉強できるスペースがあると良い、という意見が多く、自由に使えるスペースとして3階のサロンが使える。
<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のためのスペースについては、当事者からも声(ニーズ)を吸い上げてほしい。 ・児童、生徒など利用者の声を聞いて、取り入れるべき。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生や高校生との意見交換会を実施し、意見を取り入れているものもある。
<ul style="list-style-type: none"> ・わざわざ松本まで行くことがないように、中高生が交流できる場所の確保 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・中高生が交流できるスペースを確保した。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て青少年において、子供たちが自分たちの施設と認識できるかどうか不安 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・世代の違う市民が交流する中で子どもたちが居心地の良いスペースになるように、運営計画で検討する。ルールを守らない大人を見ると、子どもたちは居心地が悪いと感じている。
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上にバスケットゴールなどがあると、体育系の高校生が来たくなる。ぜひ作ってほしい。 ・高校生や中学生がミニバスケなどで体を動かせる場所を作ってほしい。(植栽をはずして。) ・体が動かせる空間(フットサル・ミニバスケット等。) 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・「知恵の交流による人づくりの場」の基本コンセプトを達成するために必要な機能を優先的に考えている。常設のフットサルコート等を設置することはできないが、多目的ホールでの軽運動等リラックスできるような機能を実施設計の中で検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・中高生(10年後、20年後の中心的利用者)の魅力をしっかり考えてほしい。(体を動かしたいことに対する対案など。) 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流センターだけで全ての要望を満たすことはできない。体を動かすことは体育館等の施設の役割。交流センターは知恵の交流を通じた人づくりの場としての役割を担う。

<ul style="list-style-type: none"> ・JRみどり湖駅のたまり場の心地よさを3階に生かせないか。 ・中高生がたまる場所作りのための運営方針や機能作りをしていくことが重要 ・中学生から市民まで相談、話し相手になってもらえる人材がほしい。 ・活動チラシを置いて、中高生が気軽に相談できる場所にしてほしい。 ・中学校同士の交流を促進する仕掛けが必要 ・施設間の連携が必要(体育館などと。) 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・3階の活用やインキュベーションリーダーの役割を含めて、運営計画の中で検討する。
13 シニア		
<ul style="list-style-type: none"> ・安らぎ憩える場所として、畳のスペースはほしい。そこで、お茶をいっぱい飲みたい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア専用ではなく、誰でもが使える場として畳スペースを設ける。また、近くに給茶機を設置するので、お茶を飲みながら交流してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・年寄りが利用するためには、ほっとできる場所が必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・イトーヨーカドーの地下のコーヒーショップ等とのリンクも視野に入れ、人がしやすい場所にしたい。詳細は、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターの研修講師OBをシニアスペースで活用できないか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターでのシニア施設の役割は、①高齢者が安らぎ憩える場所を提供すること、②シニアの次世代育成や知恵の伝達に貢献すること、③さまざまな情報をキャッチしたり、発信できること ・特定の目的を持たずに立ち寄った人を、地域やビジネス活動に誘導していくガイド機能を果たすことが求められる。 ・元気なシニアには、ビジネス・子育て青少年の支援・地域活動等で活躍してもらいたい。交流センターはそれを支援する。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築構想を基本とする。
<ul style="list-style-type: none"> ・シニアの定義が不明なため、シニアの施設のイメージがばらつく。団塊の世代に代表される活動的なシニアが対象なのか、皆で支えるべきシルバーが対象なのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・主に活動的なシニアを支援する。
<ul style="list-style-type: none"> ・シニア施設の果たすべき役割がぼやけている。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアの活動を支援する役割を基本とする。

14 ビジネス		
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援図書館の機能を持たせたい。①レファレンスを充実、②個別相談会開催、③起業セミナーの開催など、④法律相談など。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築構想を基本とする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス情報の提供＝就労支援、子育て後の就職支援 		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域でビジネス(コミュニティビジネス)をやりたい人の相談窓口を。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・起業アドバイザーの設置等が考えられるが、運営計画で検討していく。
<ul style="list-style-type: none"> ・フリーターとかニートの人が仕事について調べたりアドバイスを受けたいときに、対応できる場所の確保(1階または2階の入口付近) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・4階に職業相談室を併設する予定。市の商工部門や商工会議所との連携で有効なアドバイスができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業のPR、地域情報の提供をしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・地域情報の提供は図書館の役割の1つとして考えているので、運営計画で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所や信大、松本歯科大の専門家の常駐場所がほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所には床の購入を依頼している。また、大学との連携強化についても運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援のワンストップサービスが一つのフロアでできるのが理想。→4階に統一 		
<ul style="list-style-type: none"> ・会議所が3階はよくない。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・会議所とビジネス支援は近くにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援機能の中核は「商工会議所」が受け持ち、その周辺に関係施設を集中させる。 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・産業支援関連施設を主に4階に集める方向で、関係機関と調整している。(商工会議所、市商工・まちづくり部門の一部、職業相談室) そうなることで、ビジネス支援の観点からの市民サービスがやりやすくなると考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・塩尻産業振興機構(IDEA)の事務局の事業も4階で行う。したがって、4階には市の商工課の担当者も常駐する。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・市のビジネス支援も融合してほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ワンフロアでの会議スペースが足りない。(商工会議所) 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・4階に会議室を設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所に個別相談室がほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・会議所が検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・講座・起業相談・講演会・ビジネススクールなどは、セミナールーム、会議室が建物内に用意されていればよい。個別相談、商談などは、商工会議所の部分も使用可能 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センター全体の中での利用を考えることが必要

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館とビジネスのコーディネートを担当する人や部署がほしい。 ・ビジネス支援とNPOボランティアのコーディネートが必要 ・ビジネスに関する「表現道場」的なコーナーがあればよい。 ・工業サービスの充実 ・就労支援NPOも同居しても良いのではないか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談室と会議所は一体にしたほうが良い。 ・ジョブカフェ的な存在が必要 ・就労支援機能が見えなくなってしまった。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所、市の商工・まちづくり部門、職業相談室等産業支援関連施設として設置する。
—	—	
15 市民活動		
<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動グループの活動スペースはどこにあるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・主に2階のフリーコミュニティと貸館の会議室を想定している。また、3階の市民サロンも活動スペースになる。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動と各エリアの関係で、関連するエリアが物理的に離れているのは良いのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討するが、すべての関連エリアがつながっていることは無理
<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動はいろいろな活動があり、フリースペースは重要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・フリースペースは利用者が主体的に利用する場所として考えている。利用しつくしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・自由空間スペースを確保して、サークル活動等に活用すれば人が集まるのでは。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・フリースペースを確保し、運営計画で検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会臨時オフィスがほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・2階のフリーコミュニティを想定しているが、運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷機、製本機が必要。無料で。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・機器については備品計画の中で、料金については運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・共同オフィススペース8ブース必要。電話回線完備 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細は運営計画の中で検討する。

Ⅲ 特定の部分に関する意見

16 駐車場

・雨に濡れない駐車場を確保してもらい、連絡通路は不可欠	検討中	・近隣で100台を目標に確保する方針。そのうち、隣接地の50台分は地主も協力的であり、それ以外の分も鋭意交渉中である。
・外周に駐車場がほしい。		
・最低でも平日に40台分の駐車場が必要		
・ハロウィーンなどイベント時に駐車場が心配		
・駐車場を地下に希望しない。	反映済	・地下駐車場を取りやめた。
・中途半端な台数で使いにくい。経費や管理を考えると無い方が良い。		
・車椅子用駐車スペースが必要ではないか。	検討中	・施設に近い場所に確保するように検討している。
・障害者用と高齢者用スペースを多く配置してほしい。		
・足の不自由な方が利用しやすいよう送迎の車が横付けできる場所が必要		
・短時間(数分程度利用する人用)停車できるスペースの確保が必要	検討中	・地域振興バスの発着所も含めて検討している。
・駐車料金はどうなるのか。	—	・一定時間の無料化を含めて運営計画で検討する。
・駐車場の利用は無料なのか。全て無料はおかしい。		
・平面駐車場の賃貸契約の安定性は。	—	・交渉中
・建物をセットバックしている部分を駐車場にしたらどうか。	反映できない	・セットバックした部分は、植栽や歩いて回遊できるみちに対する部分なので、歩行者の安全や快適性を優先させる。
・自転車、バイク置場は北側でもよいのではないか。西側は車寄せなどに利用できる。	反映できない	・歩行者の安全を考慮して、南側からの自動車の進入は考えない。西側からの動線を考えて南西の位置は邪魔にならない。

17 連絡通路		
・連絡通路は景観上好ましくない。	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センター利用者の安全やイトーヨーカ堂との連携を考えて、交流センターの3階部分と市営駐車場の3階部分をつなげる方向で県など関係機関と協議を進めている。周辺駐車場計画も含めて、この施設が「駐車場がある程度用意されており使い易い」というイメージを目指している。
・安全性が確保されないのではないか。設置に反対		
・連絡通路は人がまちを回遊するためには不要	—	
・連絡通路は要らない。活性化にならない。ヨーカ堂がなくなったときの利用法はどうするのか。	反映済	
・今までの説明経過や商業施設との連携を踏まえ設置すべき。		
・連絡通路を必ず市営駐車場とつなげてほしい。		
・イトーヨーカ堂との連携等を考えて造るべき。	—	
・連絡通路の設置階が2階か3階かは大きな問題である。	—	
・建築的に、又は財政的にどうか。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築的にはデザインにもよるが、まちなみにも少なからず影響を与えると考える。建設費は、40億円の内1億1千万円。市の負担は3千万円を想定している。
・連絡通路との接続部分も、玄関として人を迎える工夫が必要	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・サブエントランスの雰囲気を持たせるように、実施設計の中で検討する。
18 多目的広場について		
・イベントの時に多目的広場と中央通りとの交流が必要	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場の南面及び東面を全面開口できるようにしている。
・賑わい広場に代わるイベントスペースかどうか再検討していただきたい。(多目的広場)	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・玄蕃まつりもハローウィンも、にぎわい広場がないときからのイベントである。多目的広場を有効に使えるように検討することが必要
・テーブルや椅子を置いてほしい。	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・家具計画の中で検討する。
・多目的広場の角に植栽があると、大門商店街との広がりかどうか。(広がらないのでは。)	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽については、イメージを提案している段階であり、実施設計の中で検討する。周辺との連続性を保持する範囲で植栽することができれば良いと考えている。
・多目的広場の周りの植栽はないほうが良いのではないか。道とイベントを共有するため。		
・植栽があるが、動線を確保しておくことが必要		
・壁柱が邪魔にならないようにしてほしい。	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で構造計算をしながら検討する。

<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場でイベントをやるのであれば、音響設備などが必要ではないか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・相反する意見があるが、運営計画及び実施設計の中で検討する。イベント等で使うことは想定されるので、持ち運び式の音響機器も視野に入れた範囲で検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場でイベントをやるとしても、音響設備などはいらぬのではないか。（年数回の利用なので。） 		
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的広場は魅力を付加した運営が必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
19 エントランスについて		
<ul style="list-style-type: none"> ・エントランスを広くし、天井高を高くする工夫が必要 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・床の吹き抜け部分をなくし広くした。水のコートが10m×10mあり、屋上まで吹き抜けている。コートの周囲の15m×15mは3階までの吹き抜けになっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・メインの入口から広さを感じるスペースがほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ロビーが狭い。平面的にも高さにおいても大きくしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業PRスペースは1階エントランスに大きく取って、施設内のことを地域ビジネスや地域活動などふらっと立ち寄った人が膨らませられるようにしてほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業スペースは、駅を主体に考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・正面エントランスから階段で直接地階に行けるように。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地階は機械室と閉架書庫及び作業スペースとしたため、階段の必要性が無くなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・エントランスホール（水のコートを含む）と多目的広場との連携が薄いのではないか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールと多目的広場はガラス面で連続して使える。
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信エリアとして、エントランスホールがほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・本通りから開かれたエントランスになればよい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・エントランスにコンシェルジュをおいたほうがよい。障害者対応など。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・メインエントランスに、ふっと入りたくなるような雰囲気が見えてこない。ショップを含めて検討が必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・水のコート、ショップを含めて実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・身障車の送迎などの車のアプローチが分からない。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・西側サブエントランスに設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・メインエントランスが狭いのではないか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・メインエントランスは5mだが、サブエントランスが5mで2箇所あり、15mのエントランスを持っている。しっかりした門構えを造るのではなく、街から入りやすいように考えている。

20 喫茶・飲食・ショップスペース		
<ul style="list-style-type: none"> ・必要な階には、給湯場所、くつろぎ場所をつくってほしい。 ・フリーコミュニティルームのインナーテラス部分にお茶を飲める、お弁当を食べれるコーナーを作ってほしい。 ・5階のイベントホールのみ飲食できるようにし、1～3階は飲食禁止とした方がよい。 ・飲食は自由にしてほしい。3階全面 ・食事をするスペースがほしい。 ・ファーストフード店がほしい。 ・ファーストフード店は入れないでほしい。 ・喫茶コーナーがほしい。（例：マシュマロ） ・多目的広場に面して喫茶コーナーがほしい。 ・喫茶スペースは1階にほしい。 ・一階のコーヒーショップを実現してほしい。振興バスの待ち時間が楽しめる。 ・エントランスホールにカフェを設置してほしい。 ・2階に喫茶スペースを。（15人位座れる、エレベーターホール近く。） ・3階にも喫茶コーナーがほしい。 ・ショップは軽食などもとれる、食事ができるようにしてほしい。 ・食堂のようなご飯を食べられる場所がほしい。 ・3階のラウンジを広くして、コーヒー・ケーキなどでくつろぎながら本が読める場所にしてほしい。 ・3階に、市民ニーズが出てきたとき（コーヒーケーキのサービスなど）可能になる環境の用意が必要 ・ファーストフード等の飲食店ではなく、「おにぎり」「味噌汁」「漬物」「天然酵母パン」「おやき」などが扱われている店にしてほしい。 	<p>検討中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・2階に喫茶スペースを。（15人位座れる、エレベーターホール近く。） ・3階にも喫茶コーナーがほしい。 ・ショップは軽食などもとれる、食事ができるようにしてほしい。 ・食堂のようなご飯を食べられる場所がほしい。 ・3階のラウンジを広くして、コーヒー・ケーキなどでくつろぎながら本が読める場所にしてほしい。 ・3階に、市民ニーズが出てきたとき（コーヒーケーキのサービスなど）可能になる環境の用意が必要 ・ファーストフード等の飲食店ではなく、「おにぎり」「味噌汁」「漬物」「天然酵母パン」「おやき」などが扱われている店にしてほしい。 	<p>検討中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ショップ部分は、再開発組合で権利床を利用した運営を考えている。喫茶、軽食の要望が多いので、その誘致を検討するが、他のさまざまな要望も参考にして、実施設計及び権利変換計画の中で検討する。

・自販機コーナーがほしい。	反映済	
・湯沸しコーナーがほしい。		
・ショップの位置を検討してほしい。	検討中	・ショップ部分は、再開発組合で権利床を利用した運営を考えている。喫茶、軽食の要望が多いので、その誘致を検討するが、他のさまざまな要望も参考にして、実施設計及び権利変換計画の中で検討する。
・ショップは1箇所にしてほしい。		
・1階のショップは必要（物産コーナー）		
・テナントを設け入居者が入れるようにしてはどうか。		
・1Fのショップは塩尻の物産、特産も置いてほしい。（旅の人が来てメリットがあるように。）		
・ショップ2か所の具体的使用法がほしい。		
・エントランス周りやショップはセンターの顔となる重要な場所なので、十分な検討が必要		
・本を売ってくれところがほしい。		
・文房具屋がほしい。		
・ほしい雑誌や、本がそこで注文できたらうれしい。		
・ショップの位置、大門側のショップは邪魔。商店街の歩行者とつながりやすく、開放的にしてほしい。	反映できない	・5階に地場産の紹介をしたり、様々なイベントができるようなホールを設置した。
・カフェ・レストランに郷土料理や地場ものも置いてほしい。		
・アルプスが見える場所で物産を売る場所（4階5階）を。ワインや料理の提供。エレベーターホールでもOK。多目的トイレつきで。	反映済	・5階のイベントホールで可能。貸館を想定しているので、多くの人に利用してほしい。
・屋上は、ワインバーにしてはどうか。	—	・市場調査を実施した結果、採算が合わず、出店するに至らない。
・上層階からレストランが無くなった経緯は。	反映できない	
・カフェレストラン(アルプス展望の)を作してほしい。	反映できない	
2 1 会議室		
・3Fの会議室を調理室(食育・伝達)に変更したい。	反映済	・子育て支援とシニアの交流も考慮し設置した。
・講座の時に託児かできるように、会議室を流動的に使用できると良い	反映済	・2階会議室の一部をカーペット敷きに想定している。
・会議室の1室はじゅたんにして多目的に使えるように。		

・会議室等に、天井付きのスクリーンを設置してほしい。	反映済	・図面には書き込んでないが、一部の会議室にはスクリーンを設置する。
・会議室等のドアは、中の様子が分かるように窓をつけてほしい。	反映済	・会議室はガラス張り。必要に応じてカーテンやブラインドを使用する。
・会議室等に、音響設備を設置し耳が遠くなった人も会議に参加しやすくしてほしい。1室には、補聴器サポートシステムの設置を。	検討中	・補聴器サポートシステムを研究している。実施設計の中でさらに検討する。
・分散させるのではなく、3階に並べた方が分かりやすい。	—	・分かりやすいことは大切だが、会議室を並べると半閉鎖的空間になってしまう。市民の活動が他の利用者に見えることも大切だと考え、分散させている。
・民間企業等が有料で使えるようにしてほしい。	検討中	・運営計画の中で検討するが、一定のルールの中で営業用の利用も可能だと考えている。
・会議机は移動できるものがよい。	検討中	・運営計画及び実施設計の中で検討する。
・フローリングの会議室がほしい。	検討中	・実施設計の中で検討する。
2 2 学習室		
・1階の学習室はもったいない。フリースペースにした方がよい。	反映済	・子育て支援機能に変更した。
・学習室は2階にほしい。	反映できない	・3階にその機能を持たせている。
・学習スペースの確保（通常40、最大100）	反映済	
・学習室は、個人で集中できるような場所や、数人で話しをしながら学習できるような場所等が必要	反映済	・学習室は静かに学習する場所であり、話をしながら学習する場所は3階のサロンを想定している。
・パソコンのある勉強空間がほしい。	検討中	・図書館をはじめとして、センター内でのパソコン利用を想定し、貸出機、持込機が利用できるように検討している。詳細は、運営計画及び実施設計の中で検討する。
・学習室を利用して、大学の講座が受けれたらうれしい。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・学習室に来る人がお昼を取るところがほしい。		
・学習スペースは、館内放送を控え、字幕などによる情報伝達を。		
・学習室には辞書を置いてほしい。		
・フリートークギャラリーに死角をつくってしまう。	反映済	・学習室はガラス張りを想定している。利用者は外から見られる意識をもち、節度ある活動をお願いしたい。

23 多目的ホール		
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホールを自由に使えるかがポイント ・どういう用途で使うのかをはっきりしなければいけない。 ・映画・ダンス・音楽に使うと計画には書いてあるが、そういった用途に耐えられるようになっているのか。 ・多目的ホールは、演奏、講演、映画上映を主にして、ダンスなどを想定したフラットフロアにはしないほうがよい。 ・スポーツ施設まではいかない、レクリエーション程度の中間的な使い方も検討してほしい。 ・ホールでダンスやキャッチボールができる、自由に使えるゾーンにしてほしい。 ・演劇手ぬぐい体操ができるスペースにしてほしい。子供のワークショップにも使えるようにしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・5階のイベントホールとの住み分けも考慮しながら運営計画及び実施設計で検討する。基本的には、講演会、会議を中心とした利用を想定し、平土間でイスも収納できるようにし、何も無い大空間をつくりたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・1/3は階段式固定イスにして、他のイスは階段の下に収納するように。2/3はフラットにして、自由に使えるように。 ・多目的ホールの客席が平面だと後ろの人は見えなくなる。 ・多目的ホールは後ろ側半分を可動式の椅子席にしてほしい。 ・可動イスで、会議、講演、上映にも対応できるように。 ・使用に制限を設けない、可動式にできるか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールバックチェア（収納式観覧席）の要望が多いが、天井高との関係もあり、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・団塊世代がフォークバンドを結成するなど、音楽発表の場所を求める動きがある。対応できるようにしてほしい。 ・軽音楽等ができるよう、防音設備を作ってほしい。 ・音響等をどう考えるのか。 ・ガラス張りでは、音楽は難しい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の防音、吸音装置を施すが、大音量の音楽や太鼓の使用は難しいと考えている。講演会等での利用を基本とするので残響時間は短くするが、音場支援システムの導入により残響時間を調整する工夫も検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・多目的ホールはなるべく天井を高くしてほしい。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・3m50cmを基本にする。屋上広場との関連からこれ以上の天井高の確保は難しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ホールでの活動に必要なものを置くスペースがほしい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージバックスペース及び倉庫を設けた。

・楽屋の位置を再考してほしい。	検討中	・ホールの用途を考え、実施設計の中で詳細を検討する。
・ステージの向きを北にしたらどうか。		
・ステージの側面に入り口がほしい。		
・どんなステージになっているのか分からない。 (レベル差があるステージがあるのか。)	—	・運営計画及び実施設計の中で検討する。
・3階の多目的ホールは規模等大変良い。	—	
・レザンホールとの区別を考えると、200席以内(提案どおり)が良い。	—	
・多目的ホールは部屋を仕切って使えるようにしてほしい。	検討中	・運営計画の中で、多目的ホールをどう使うかを検討し、併せて実施設計の中で対応したい。
・多目的ホールでダンスはできるか。	—	・講演会等を想定している。詳細は実施設計及び運営計画の中で検討する。エアロビクス等の振動は想定していない。
・自分の姿が見えるように、鏡張りの壁が必要	—	・実施設計及び運営計画の中で検討する。
24 ギャラリー・サロン		
・ギャラリーとして価値のあるものは、管理環境を整えるべきではないか。鍵付きの部屋を作るなど。	反映できない	・このサロンは、市民の作品の展示や、情報発信するスペースとして考えている。また、絵本原画展等の展示は図書館内で展示ケースを用いたり、規模の大きい展示は多目的ホールを利用したりすることを考えている。
・美術館の機能を持っているスペースを確保してほしい。		
・市民ギャラリーは施錠できる部屋にしてほしい。		
・作品をきちんと管理できる「ギャラリー室」が必要。たとえば絵本原画展など。フリースペースではなく。		
・1階でパネル展示をしたらどうか。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・市民ギャラリーにしてほしいので、仕切る必要があると思う。	反映できない	・より多くの市民が気軽に見ることができるようにすることが大事だと考えるので、仕切らないで見やすくしたい。
・3階の市民ギャラリーについて、市民に活動しやすい形になった。	—	・より多くの活動を期待する。
・3階を気軽に行かれる、待ち合わせもできる場所にしてほしい。	検討中	・実施設計の中で雰囲気を検討する。

25 音楽練習室		
・音楽練習室はもう少し広くほしい。	反映できない	
・楽器を置くスペースなどを考えるともう少し広さが必要		
・個人で練習する人もいるので大きな部屋だけでなく小さくても良いのであったらうれしい。	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・大きい音楽室、リハーサル室は、総合文化センターやレザンホールにあるので、数人のバンド練習や、個人の楽器練習等に使用する小さい空間を設けた。可動間仕切りの導入を検討し、3室～4室を設置する。部屋数を少なくして広くすることも考えられるが、より多くの利用者が使いやすいように部屋を多くするように提案している。大きい楽器は備え付けを想定し、運営計画の中で検討する。
・バンド演奏ができる、聞けるエリア。音楽練習室はあまり広くなくて良いが、何室かほしい。付帯設備として、ミキサー、アンプ、ドラムセットがほしい	検討中	
・ドラム、キーボード等の楽器は持ち運びがとても大変なので、用意されていると利用したいと思う。		
・音楽練習室は、個室でも最低10畳必要	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・10畳程度を想定している。可動間仕切りにより、2室を1室として使うことも検討している。
・音楽練習室にミニステージがあれば良い。	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・練習室自体がミニステージのサイズ
・バンド練習の機材を無料で。ホールも無料で使えたら良い。	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には受益者負担を求めるが、運営計画の中で検討する。
・要望が多いようだが、若者には音楽練習室はよろこばれると思う。	—	
・ステージの近くにしてほしい。	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽練習室とステージ（多目的ホール）が近接している必要はないと考える。当日練習は多目的ホールを利用されたい。
・防音室をもっと増やしてほしい。4部屋はほしい。（中高生の練習のために必要）	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・4部屋を設けた。時間単位での貸出にする等、運営計画の中で検討し、効率的な運用に努める。
・楽器の練習ができる部屋がもう2つほしい。	反映できない	
26 トイレ		
・全体的にトイレが少ない。	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・想定利用者数に十分対応できるトイレを設置している。
・女性用が多くなるように配慮すべき。	一部反映済	
・トイレ面積の男女比バランス。男女比は同じほうがよい。		<ul style="list-style-type: none"> ・女性用トイレの方が混雑する機会が多いので、女性用トイレを多くするように配慮した。

・児童用トイレは各階にほしい。	反映済	・多目的トイレとして設置した。
・女性のためのパウダールーム的な設備がほしい。	検討中	・トイレの配置の中で検討する。
・お手洗い、洗面台のコーナーがほしい。	—	
・トイレは多目的か。		
・123階に多目的コーナーを考えてほしい。オストメイト、授乳コーナー、着替え、オムツ替え	反映済	・各階に多目的トイレを設置する。調乳室は、1階と3階に設置した。
・男女どちらの親でもミルクを作れたり、オムツが替えられたり、幼い子供をトイレに連れて行ける配慮を全階に。		
・オストメイト設置場所がほしい。 (女子トイレスペースを広くするのではなく。)	反映済	・1階東側の多目的便所をオストメイト対応とする。
・開閉式ベッドではなく、ベビーベッドを固定で設置してほしい。		
・便座カバーは、大(大人用)小(子供用)の2重カバーにしてほしい。	検討中	・実施設計の中で検討する。
・女子トイレ内に子供の立便器をつけてほしい。		
・ベビーキープつきの個室がほしい。 その他の個室も子供が一人くらい一緒に入れるスペースがほしい。		
・職員用トイレを多目的トイレにできないか。(1階には2カ所あるが、2階には1カ所しかない。)	一部反映済	・職員用トイレを多目的トイレにすることは位置が悪いのでできないが、2階にも2箇所の多目的トイレを設置した。
・職員専用トイレではなく、他の活用法を考えるべきではないか。	反映できない	・職員のバックスペースとして必要
・1Fのエントランス付近のトイレは、図書館利用者の使い勝手が悪そう。非常にスペースが大きくとってあるので、分割して図書館内外の両方から使えるようにしてはどうか。	反映できない	・図書館利用者がトイレに集中することは考えにくい。中からも使えるように多目的トイレを設置している。また、イベント時の利用も考慮した。
・大人も子供も利用できる着替え室がほしい。	反映できない	・大人の着替え室の必要性は少ないと考える。子どもの着替えは子育て支援のトイレを利用されたい。

27 民間施設		
<ul style="list-style-type: none"> ・住宅は除雪や採光を考慮し、根本的に変更する方が良い。 ・雪が多く、この形では売れない。戸建風についてもこの地域にはふさわしくない。 ・10戸の住宅は中途半端であり、交流センターの上に必ずしも住宅は必要ではない。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・以前提案した10戸程度の住宅案では、維持管理コストが割高になるなどの理由から、上層階に住宅を乗せることは難しいと考えている。組合としても活性化につながる施設を誘致するという観点から、他の施設の検討を進めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・居住者を増やすことは必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターと併設することはできないが、民間企業が進出しやすいようなまちづくりを進めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・建築価格と売却価格はどうか想定しているか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・坪60万円の建築費を予定。売却価格はこれから検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・住宅には駐車場をセットすべき。 		<ul style="list-style-type: none"> ・住宅は設けない。
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人の低価格宿泊所にしたらどうか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・運営者が住宅を購入すれば可能。
<ul style="list-style-type: none"> ・3階の集合住宅コーポラティブハウス（住む人が集まって協同組合方式で建てる集合住宅）にしてみたら。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・コーポラティブハウスを希望する人またはその建設組合が参加組合員として再開発組合に加入すれば可能。
<ul style="list-style-type: none"> ・民間部分は何を想定しているのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・民間会社のオフィス等を想定している。
<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターに、ふさわしくないものは入れないでほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発準備組合も、活性化に寄与する施設であると同時に、交流センターにふさわしい施設であることも誘致の基準にしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・学習塾反対 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発組合が、交流センターにふさわしい施設で、入居を希望する施設を探している。
<ul style="list-style-type: none"> ・住宅に係る土地はどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅は設けない。
<ul style="list-style-type: none"> ・4階の民間オフィスは組合が取得するのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・4階の民間オフィス等は組合が建設して、売却する予定
<ul style="list-style-type: none"> ・民間オフィスの入居者の対象は。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターにふさわしい施設であることが必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・管理組合事務室は誰が取得するのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員が出資して会社を設立して取得する予定
<ul style="list-style-type: none"> ・民間オフィスの決定権は誰にあるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発組合にあるが。センターに悪影響を与えないように市と調整する。

28 その他施設について		
・機能別スペースが狭い。	反映済	・複合施設のメリットを生かして、各機能が必要とする面積を確保している。
・バス停の位置、待合場所の検討	検討中	・関係機関と協議しながら検討している。
・駐輪場は複数箇所ほしい。	検討中	・実施設計の中で詳細に検討する。
・映画館を入れてほしい。	反映できない	・民間から、入居希望（床の購入希望）がないので反映できない。多目的ホールでのイベントとしての上映については運営計画及び実施設計の中で研究する。
・温泉、露天風呂を設置したらどうか。	反映できない	・組合として検討したが、民間レベルで床を購入して入居することは難しい。
・PRのためのFMスタジオを置いてほしい。	反映できない	・民間から、入居希望（床の購入希望）がないので反映できない。
・救護室が必要	反映できない	・職員用バックスペースで対応する。
・漆器など地元のものを展示できるスペースがほしい。	反映済	・イベントホールを利用されたい。
・臨時オフィス、ボランティア、NPO共同オフィスがほしい。	反映済	・2階に共有のスペースを設置した。
・市民活動のちらしなどをおける場所もほしい。	検討中	・設置することを前提に、運営計画及び実施設計の中で設置方法、設置場所を検討する。
・会合などができるフリースペースの設置を。	反映済	・2階、3階にその機能を持たせている。
・さまざまな団体の市民が企画運営する共同オフィススペース機能	反映済	・2階フリーコミュニティのスペースを利用されたい。
・フリーコミュニティ部分に、水道があったほうが良い。作業後の手洗いなど。	検討中	・図面に表示されていない部分で必要な給水設備は他にもあるので、実施設計の中で検討する。
・レンタルキャビネットは、ボランティア、NPOの事務所住所として使えるように私書箱を設ける。	—	・管理運営計画の中で検討する。
・もう少し小さく、細かく仕切るフリースペースがよい。	反映できない	・一体的な利用を考えている。

・親子交流の場所フリーゾーンが必要	反映済	・1階のプレールーム、2階の会議室兼用の部屋を設置した。
・子育て支援センターが3階に上がるのであればプレイルームをプレゼンルームにしてほしい。		・子育て支援センターは1階に設置し、本との融合を目指す。
・畳のコーナーがほしい。中高生のリラックスのため。	反映済	・設置した。
・畳スペースをもっと大きく。現在はデッドスペースになっている。	反映できない	・畳スペースでなければできない活動を想定し、10畳としている。また、太陽のコート近くであり、デッドスペースではないと考える。
・畳の場所は外が見えて日当たりのよいところが良い。		
・たたみスペースは腰壁をつけてほしい。	検討中	・実施設計の中で検討するが、太陽のコートとのつながりを考慮すると、落下防止に対応する高さを持ったガラス壁の可能性が高い。
・和室がほしい。茶道、華道ができるように。	反映できない	・専用の和室を設ける考えはない。
・各階に喫煙室が必要か？調乳授乳室にしてほしい。	一部反映済	・喫煙室を授乳室にした。
・喫煙室を設けてほしい。	検討中	・実施設計の中で検討するが、館内に1～2箇所程度の設置を考える。
・喫煙室は外に近い場所にしてほしい。		
・喫煙コーナーは各階に要らない。		
・4、5階の喫煙室はどう考えているのか。		
・喫煙コーナーを室内にしないでほしい。		
・貸ロッカーの設置を。	反映済	・1階に2箇所、団体用は2階に1箇所設置した。
・ICTスペースはPCに西日があたるので、西の端はITを利用するスペースとして不適切	—	・実施設計の中で、植栽を含めた遮光を検討する。
・テーブル配置を180度反転させてはどうか。今のままだと壁柱が邪魔になり、後方から講師や黒板が見えない。反転させると壁柱が講師用スクリーンになる。	検討中	・構造計算をしながらの壁柱の位置及びサイズの微調整を実施設計の中で行う。机の配置を含めて検討する。
・「有料のパソコン講習の横で、無料でパソコンを使う人がいる」とか「2つに区切って使う」とか、使い方と配置の検討をしてほしい。運用でOK	検討中	・管理運営計画の中で検討する。

<ul style="list-style-type: none"> ・物置やバックヤードが少ない。倉庫が足りない。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度広いスペースの倉庫は地下に、各階は分散型で配置し、全体では約300㎡ある。
<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫が全体的に不足しているが、大丈夫なのか。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・センター職員は約40人を想定している。フリーアドレスデスクを想定することにより面積を抑えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事務スペースが広すぎないか。 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー機は分散配置で考える。印刷機や紙折り機等の音の大きい大型事務機はNPOやボランティア団体等の利用者を含めた、全館共用のスペースに設置する。
<ul style="list-style-type: none"> ・行政がかかわるスペースも小さくてよい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・2階に設置した。
<ul style="list-style-type: none"> ・事務機器を事務スペースにもっていったらどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・1階の総合カウンターを想定している。
<ul style="list-style-type: none"> ・コピー機ではなく印刷機を置くスペースがほしい。防音でしっかりしてほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・2階の事務スペースは、センター内の連携を図るために全職員のベースではあるが、職場は交流センターであり、利用者とのコミュニケーションを図り、便宜を図ることは職務だと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・住民票の交付等の市民サービスはどこで行うのか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・2階事務スペースで全職員が情報を共有する。細部については、管理運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・行政スペースとして閉じこもるのではなく、館全体を見回ったり、歩いてコミュニケーションが取れるようになってほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・センター全体の企画運営・庶務を行う。センターの全ての職員が情報を共有する場として考えている。職員数は未定だが、概ね40人程度と考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士がうまく連携を取れるようにしてほしい。(無線で絶えず連絡を取るなど。) 	一部反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・2階のテラスをインナーテラスとしている。3階のテラスは、厳寒期等は使用できないと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・2階の事務室は何を所掌するのか。また、何人の職員が入る予定か。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・2階のテラスをインナーテラスとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・テラスには雪が吹き込むので、壁が必要。もしくは、開閉式にしたほうがよい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・厳寒期等は使用できないと考えているが、消防法の進入路でもある。
<ul style="list-style-type: none"> ・テラスの使用期間が短い。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽を含めて、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・テラスは夏暑く、冬寒い、管理が大変では。 	反映できない	<ul style="list-style-type: none"> ・4階に交流広場を計画している。床の仕上げや緑地については、実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・北テラスは要らない。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・5階を芝生公園として、子どもが安全に遊べる場にしたらどうか。 		

・4Fに違和感があるので相対的にバランスのとれた施設にして。	—	・屋上に上がったときに、建物が1つの屋根であり、全体が1つの公園というコンセプトは、当初から変わっていない。
・レンタルオフィスやカフェレストランの運営はどうなるのか。まちづくり会社の事業との関係はどうなるのか。	/	・まちづくり会社に売却して、まちづくり会社がテナントを集める可能性を検討している。
・4階はレンタルオフィスではなく、多目的に使えるようにしてほしい。	反映済	・4階の一部を、会議室に変更した。
・4, 5階の公共公益施設は誰が買うのか。	—	・会議所として約100坪を想定し、他は市が購入する。
・4, 5階に入る市の施設は具体的には何か。	—	・商工、まちづくり部門の一部と職業相談室、会議室、イベントホールを想定している。
・4階、5階の床や壁の素材は何か。	検討中	・実施設計の中で、耐久性や経済性を考慮しながら検討する。
・5階のイベントホールはどれほど使うのか。無駄にならないか。	検討中	・眺望の良い場所で飲食したいという多くの意見と、イベントホールのような形での飲食の提供ならばできるという団体もある。運営計画及び実施設計の中でさらに検討する。
・5階に厨房室はなくても良いのか。	検討中	・実施設計の中で検討する。
・4, 5階は、ゆっくり風景が楽しめる等、集客の目玉が必要	検討中	・足湯等を含めて、実施設計の中で検討する。
・プライベートな区切りができるように。	一部反映済	・相談室等はプライバシーに十分に配慮する。会議室等は、必要に応じてカーテンやブラインド等を使う。多くのスペースは、基本的にオープンなスペースとする。
・フレキシブルな間仕切り	反映済	・部屋の有効利用からも可動間仕切りを設置している。
・隣のテーブルの話が聞こえると気になってしまう。	反映できない	・共用スペースなのでやむを得ない。必要ならば、貸館の会議室を利用できる。
・ガラス張りで中が見えるのは良いが、中から外も見えるということ。近隣住民のプライバシーに配慮を。	検討中	・実施設計の中で検討する。
・照明は埋め込まず、明るく使えるようにしてほしい。	検討中	・実施設計の中で、管理のしやすさを含めて検討する。
・正面入り口は回転ドアではなく、普通の自動ドアにしてほしい。	反映済	・一般的な自動ドアにする。
・4, 5階のEVを北側のみにして東側は外に面した有効なスペースに。	/	・4, 5階の計画内容の変更に伴い、北側EVを取りやめた。

<ul style="list-style-type: none"> ・全体のイメージが無機質でなく、木のイメージで、安らぎ、落つきを。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討するが、建物はコンクリートと鉄板とガラスを主材料に構成する中で、植栽や家具を含めて全体を調和させて快適性、居住性を高めるように考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上の雪対策をしっかりとしてほしい。雪止め。レザンホールでは、雨漏りが早い時期からひどい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化を行うことにより、屋上防水の劣化の進行を遅くさせる等、実施設計の中で検討を深める。
<ul style="list-style-type: none"> ・雪対策はどうなっているのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・4階の広場に溜める。基本的には下に落とさない。建物周辺に2.5mのスペースを確保している。
<ul style="list-style-type: none"> ・雪をそのまま残すのはどうか。結露や防水対策が心配 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・結露対策は、エネルギー問題として結露させない工夫を実施設計の中で、防水対策を含めて提案する。
<ul style="list-style-type: none"> ・防水対策をしっかりと考えるように。通常の防水層では膨張率の違いにより、長く持たない。雪は融雪した方がよい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・防火壁もないこのように広い空間が許可になるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・許可になるように対応している。
<ul style="list-style-type: none"> ・防火対策を考えてほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・北側への非常用出口が必要 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> ・各階に設置する。
<ul style="list-style-type: none"> ・救急時など呼び出しボタンを設置してください。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・通路の柵の高さが1.2mというのは、子供にとって危なくないのか。何mがよいのか、みんなで決めていくべき。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。手すりの高さは、建築基準法で1.1m以上求められている。事例をリサーチして決定したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・家具、庭園は地元の業者を使ってほしい。(メンテナンスの関係上) 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・参考にする。
<ul style="list-style-type: none"> ・建物が直線的なのでコートや家具は丸みがあるものでデザインしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・外観が無機質的なので、内装や家具は暖かみがあるものにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・サブエントランスに車寄せ、車椅子用送迎用がほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ガラスの強度は? 割れないように、落ちないようにしてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・建物北は、あまり景観が良くないので目隠しが必要ではないか。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・サークル募集、情報交換の大きなスペースがほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画及び実施設計の中で検討する。

<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談室の移動はどう決めてきたのか。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスパから現在に移り、約50㎡のスペースでやっている。利用者が50～100人／日で手狭になってきた。商工関係や会議所との結び付きが大きい。北庁舎の使い勝手を含めて決定した。
<ul style="list-style-type: none"> ・イベントホールの位置付けは。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市が取得し、市や民間が主催するイベント用に使用する。飲食関係や産業展示スペースがほしいという要望を、イベントホールで対応する。例えば、ワインイベント・野菜販売・漆器の展示販売等がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・イベントホールにダンスホールとしての設備はしないのか。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広い部屋を活用し、ダンスやワインパーティーでの使用が可能。運営計画の中で検討するが、飲酒のスペースが1～3階では難しいので、イベントホールの利用で考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・布張りの家具はすぐに汚れる。多くの人が気持ちよく使えるように、家具を選定してほしい。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・携帯の電波についてどう考えるのか。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弱電関係で、LAN利用も考えるが、携帯の利用場所を制限する考え方が良いのではないか。
<ul style="list-style-type: none"> ・死角が多い。セキュリティ対策はどう考えているのか。 	<p>—</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティは、警備を想定し、また監視カメラを含めたハード対策を考える。インキュベーションリーダーの力を借りながらカバーしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・4階の照り返しの対策はあるのか。 	<p>検討中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化や玉砂利敷きを想定しているが、実施設計の中で検討する。

IV その他

29 インキュベーションリーダー

<ul style="list-style-type: none"> ・早い段階から運営に関わる人を参画させてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と市民、市民と市民をつなぐ中間支援者としての機能を担う人材を期待するが、今後、どのような形で設置できるのかを含めて運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・専門家なのか、市民のボランティアなのか、いずれにしても早い段階で明確にして育成したり、募集をかけていく必要がある。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・インキュベーションリーダー＝責任を持つ人が必須である。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズを集約して活動につなげていく役割を果たす。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・インキュベーションリーダーは手取り足取り教えるものではない。うまく誘導できる人 		
<ul style="list-style-type: none"> ・インキュベーションリーダーは、市職員か、専門家か。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・共同事務所によって市民活動インキュベーションリーダーができる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・インキュベーションリーダーの配置に大変期待する。 		

30 既存施設とのすみ分け

<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設や既存サービスとのすみ分け、調整が必要と思われるが大丈夫だろうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成の場である交流センターとして必要な機能を集約させる。既存施設とセンターのすみ分けは、今後運営計画の中で更に検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・シニアのパソコン教室があるが、情報プラザや総合文化センターでの設備とどう使い分けるか考える必要がある。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・同じ機能を持つ施設を市内に重複して設置することは良くない。現在の施設を評価して、適切な投資や配置を考えなければならない。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館・図書館・児童館など施設の利用 ・インキュベーションプラザの利用 		
<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の使い方を平行して考えることが必要 		
<ul style="list-style-type: none"> ・交流センターと総合文化センターとの性格の違いをはっきり示さないと、一般市民にはわからない。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流センターは自己責任を求められる時代に、課題を解決するための支援を行う。
<ul style="list-style-type: none"> ・情報プラザとの機能がどのように異なっているのかを明らかにしてほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・情報プラザは高度なもの、スキルの習得などは交流センターを基本に検討している。

<ul style="list-style-type: none"> ・市の関連施設との連携、具体的活用の必要性（市民交流センターのみですべての解決の場としない。） 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画に合わせて移転施設の後利用を考える。
3 1 その他		
(1) 管理・運営		
<ul style="list-style-type: none"> ・運営に市民が関わられるのかが不安 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流センターは、行政の力だけで運営できるとは考えていない。インキュベーションリーダーに代表される市民の参加が不可欠である。そのためにも、市民参加の仕組みを運営計画等で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・行政の縦割り運営が不安 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流センターの機能をカバーする市の事業部は多くあるため、それぞれが独自に動いているセンター機能を十分に発揮できない可能性が高い。新しい組織の考え方が必要であり、今後、組織体制や管理運営計画を含め、検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・人・ソフトが最重要、今後の議論が必要 ・運営についての話し合いを早くもてれば。 ・今後の建物全体のマネジメントをどうしていくのか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・運営は誰がやるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画で検討するが、当面は市の直営を考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・総合コーディネーターの活用 ・利用者が困らないためのコーディネートする機能が必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・運営に向けて市民を巻き込むべき。協働のあり方を検討すべき。 ・利用者も職員も含めて、多くの人が運営に関われるシステムが必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討するが、協働を基本に進める予定
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者も職員も含めて、多くの人が運営に関われるシステムが必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援と図書館は、休館日等運営を連動させるのか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討するが、基本的には連動させる方向で考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・「利用したい」と思った利用者の使いやすい時間帯に必ず開いてほしい。（夜間・土・日・祝日） 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・出張所は、月曜日は休日ですか？土日サービスが受けられるということか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍、住民票等の交付を予定しているが、詳細は運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日を開館日にしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営計画の中で検討する。

・利用時間等を早く考えるべき。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・開館時間はどうなるのか。		
・3階のフリーなスペースは利用時間を制限するのか。		
・長い目で見ると「情報の量」を蓄えることが必要	—	
・多目的のため、セキュリティの問題が生じてくる、ガード方法を検討すべき。	検討中	・運営計画及び実施設計を進める中で検討する。
・コピー、職員は無料で一般は有料、どうするのか。	—	
・総合案内やレファレンスをパソコンでビジュアルに提供する。簡単な操作でできるように。館内案内も。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・「部屋」を黒板等で予約して自由に使えると良い。	検討中	
(2) 環境への配慮		
・自然の風を入れることを考えてほしい。	検討中	・環境保全型の施設を目指しているので、実施設計の中でさらに検討する。雨水利用については、中水として洗浄水に使う予定
・雨水利用、中水利用、地下貯水槽		
・屋上緑化		
・太陽光発電にしてほしい。		
・西側ルーバーもよいが、壁面緑化も良いのでは。		
・吹き抜けに自然の植栽を。	反映済	・森のコートに植栽を計画した。
・植栽のイメージはなぜ黄色なのか。紅葉の赤も入れてほしい。	検討中	・植栽計画は、イメージを喚起するための提案。実施設計の中で樹種等の選定を含めて検討する。
・周辺の植栽は、市木など地元の木を検討してほしい。		
・外回りにぶどうの木を植えてほしい。		
・植栽にラベンダーを入れてほしい。(塩尻駅前とつながりを。)		
・植物は和物(日本産、信州産、山野草)も取り入れられないか。		
・農業(野菜の栽培)のできるゾーンにしてほしい。収穫を子育てで。料理の提供も。		
・イトーヨーカドーから広場までつながった空間だったのが、植樹や構造的に狭くなった気がする。		
・誰が植栽の手入れをするのか。	—	・管理運営計画の中で検討するが、協働の視点で考えたい。

・外構の植栽は必要か。維持管理が大変ではないか。	—	・樹種については、実施設計の中で検討する。街中であるからこそ、緑があるスペースを望む声強い。
・木ばかりでなく、水の流れも考えてほしい。	検討中	・緑化計画と合わせて実施設計の中で検討する。
・ビオトープを作りたい。	反映できない	・自然の水の流れがない場所なので、ビオトープは難しいと考える。植栽や屋上緑化は積極的に考えたい。
(3) ユニバーサルデザイン		
・ユニバーサルデザインをしっかりと取り込むことが必要	検討中	・実施設計の中で詳細に検討する。基本的に、長野県福祉のまちづくり条例の目標基準を満たすように検討する。
・エレベーターに窓があると明るく安全で、防犯につながる。テレビ電話やモニターを設置すれば、万一のときに対応できる。		
・火災などの緊急事態を伝えるための赤色回転灯を全室に設置		
・館内行事等が入口で把握できるような案内板が必要	検討中	・設置する方向で、実施設計及び運営計画で検討する。
・身障者用駐車スペースとセンターまでの動線をしっかりと検討してほしい。	検討中	・隣接地に身障者用駐車スペースを設置し、交流センターまで屋根を設けるように検討している。
・車椅子の対応をしっかりと。	検討中	・実施設計の中で詳細に検討する。
・点字ブロック、点字案内板の設置を。		
・気軽に立ち寄れる機能、ソフトが必要。24時間オープンしてほしい。	検討中	・運営計画の中で検討する。
・受付に手話が分かり、障害者や高齢者への理解のある人を配置してほしい。	検討中	
・外国人への対応はどのようになっているのか、表記など。	検討中	・運営計画やサイン計画の中で検討する。
・市内10地区の情報発信パネルをおく。情報収集の仕掛け	検討中	・総合文化センターとの役割分担も考慮しながら、運営計画の中で考える。
・情報は全体が見やすく把握しやすいように。	検討中	・エントランスホールに掲示板の設置をするように、実施設計の中で検討する。
・建物全体の催し物が貼れるような掲示板や総合の案内板が必要		
・案内板をしっかりとつけてほしい。		
・館内放送と合わせて字幕情報の提供ができるように。	検討中	・実施設計の中で詳細に検討する。
(4) その他		
・都市再生としてのイメージはどうなるのか。	—	・中心市街地活性化協議会等で、駅を含めた活性化基本計画の見直しや用途地域の見直しについて検討している。

<ul style="list-style-type: none"> 高度利用地区の変更が反映されていないのではないか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 高度利用地区の指定では、容積率の最低限度を150%と決めているが、高層建物を造るとはしていない。原案の容積率は200~230%あり、イトーヨーカ堂のときの260%と比較しても遜色はない。
<ul style="list-style-type: none"> 北側道路について、交互通行できるように後退すべき。快適なまちづくりを心掛けるように。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 将来の拡幅を念頭においている。交流センター側のセットバックだけでは延長の道路と法線が合わない。
<ul style="list-style-type: none"> 事業計画を示すべき。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 現在、基本設計に合わせて事業計画を作成中なので明確な数字を示せないが、現段階の概算事業費としては約46億円、市の負担額は約9億8千万円と算定している。
<ul style="list-style-type: none"> 1階の賑わいを商店街に引き込めるのかどうか不安 	—	<ul style="list-style-type: none"> 交流センターには多くの人が集まる。その人たちをいかにお客にしていくのかは、商店街の各個店の営業努力による。まちづくり計画の中でも検討されている。
<ul style="list-style-type: none"> 大門商店街との融合、準備組合とのすりあわせは。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 大門商店街（進行組合）とは意見交換を実施している。準備組合についても、理事会等で調整を重ねている。
<ul style="list-style-type: none"> 再開発準備組合の構成員の持分（従前権利）を明確にしておくべき。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 18年度に権利調査を実施している。個人情報なので、公表できない部分もあるが、再開発事業計画として明確にする。
<ul style="list-style-type: none"> センターの利用者は、1日何人を見込んでいるのか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> 年間40万人を見込んでいるので、1000~1500人になる。土日は約5割増しを見込んでいる。
<ul style="list-style-type: none"> 市民交流センターという名前は閉鎖的である。市外、県外の人に対するサービスも視野に入れるべき。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 第一に、市民の皆さんが誇れる施設として利用していただくことを考える。それにより、市外の方の利用も増加する。名称又は愛称については、施設内容が固まった段階で公募することを検討中
<ul style="list-style-type: none"> 図書館という名称にこだわらず、メディアセンターというような名称にした方が良い。 		
<ul style="list-style-type: none"> 売りになる魅力は何か。何度も足を運びたくなるような魅力がない。インパクトが必要 	—	<ul style="list-style-type: none"> 新たな機能の内容を具体的に伝える工夫を重ねる。
<ul style="list-style-type: none"> いじめや、自殺の相談の場があれば良い。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 庁内の相談窓口との関連も含めて対応を研究したい。
<ul style="list-style-type: none"> 進路相談ができるようにしてほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> 産業支援関連施設の中で検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ちょっと友だちとしゃべる場所があったら行ってみたい。 	反映済	<ul style="list-style-type: none"> 3階にその機能を持たせている。

<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流のできる企画があったら良い。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり等の知恵の受け入れの場所が必要 		
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中のお母さんたちが、子供が巣立った後も末永く利用してくれるような魅力がほしい。利用回数に応じて何らかのメリットがあるとか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージが固いと、学生は集まらない。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換の中では、友人との会話ができるスペースや学習室、音楽練習室に対する要望が出ている。
<ul style="list-style-type: none"> ・大学生の知恵の発信 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・信州大学との連携などにより発信している。
<ul style="list-style-type: none"> ・一部の常連が出入りする施設ではなく、市民全体が出入りできるような施設になってほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。また、誰もが気軽に利用できる施設という広報活動を行いたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の交流の場であってほしい。人が集まっているいろいろなものがある。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・建築構想にも書かれており、その実現を目指している。
<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが来れる施設に。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画やイベント等を通じて実現していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の雇用を考えるべき。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・この建物は避難場所になるのか。避難場所にするならば、耐えられる構造なのか説明が必要である。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の指定については今後検討するが、公共施設として安全性を求められるので、通常より大きな耐震性を持たせる。(25%の割り増しを想定)
<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に障害者の避難場所としての活用について検討してほしい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・基金の設立はどう考えているのか。参加者の手形や足型を有料で形に残すようなイベントの収益を基金にしたらどうか。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付による政策もあるので、「知恵の交流基金」を設置し、交流センターの施設、設備等の充実及び交流センターが目指す知恵の交流を通じた人づくりの推進を図るための財源としたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行われているクリスマスのイルミネーションを引き継いでほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントに対する協力内容等は、運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・レンタルオフィス入居者のための事務備品はセンターと共有？インキュベーションリーダーとの関係は？ 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・レンタルオフィスとは別。インキュベーションリーダーの役割等は、今後更に検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンソフトは個人では高く買えないので館内の貸し出しパソコンに組み込まれていると利用しやすい。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトの内容等は運営計画で検討するが、高度な機能を持つソフトも必要だと考えている。

<ul style="list-style-type: none"> ・利用手続きは簡素化を。図書カードで利用手続きができないか。 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・全体に良い方向に改善されていると思う。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さんの意見を基に、より良い施設を目指したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・サービスゾーンの搬入時間以外の利用を考えてほしい。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスゾーンは、ごみ収集、郵便・荷物の配送、分館との連絡等、必ずしも時間帯が定まっていない。安全を考慮して、他の利用を制限する。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校間、保育園間、PTA、教育委員会同士の連携ができるような仕組みが必要 	検討中	<ul style="list-style-type: none"> ・運営計画の中で検討する。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校や保育園など積極的に来て、活動に利用できるようにしてほしい。 		